

THE
SPY WHO
LOVED
ME™

LOTUS
esprit



Pack04

BUILDINSTRUCTIONS

- ステージ026●ヘッダータンク・クラッチレバーの組み立て
- ステージ027●右インナーサイドメンバーの取り付け
- ステージ028●左右のサイドメンバーの取り付け
- ステージ029●右ブレーキキャリパーの取り付け
- ステージ030●左ブレーキキャリパーの取り付け
- ステージ031●リアフロアにカーペットを敷く
- ステージ032●トランスミッショントンネルにケーブルを通す
- ステージ033●フロアパネルの取り付け
- ステージ034●リアフロアパネルの取り付け

THE SPY WHO LOVED ME © Danjaq, LLC and Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. THE SPY WHO LOVED ME, 007™ and related James Bond Indicia © 1962-2024 Danjaq, LLC and Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. THE SPY WHO LOVED ME, 007™ and related James Bond Trademarks are trademarks of Danjaq, LLC. All Rights Reserved.
Produced under licence from Group Lotus LTD. LOTUS, the Lotus Roundel, car names and all associated logos and distinctive designs are trade marks of Group Lotus LTD.

AGORAMODELS.

JAMES BOND
—COLLECTION—

必ずお読みください

- ①お届けしたネジには、予備ネジが付属しています。予備は必要本数+1個となります（例:2本必要な場合には「×3」とパーツリストに示されます）。この予備ネジはラベルなどを貼り、種類が分かるようにして保管しておいてください。
- ②1つのステージで複数のネジをお届けする場合があります。組み立てる際には、異なるネジが交ざらないように注意してください。見た目はよく似ていますが、ネジ山が微妙に異なります。誤ったネジを使用すると、ネジ山やパーツが破損することがあります。
- ③複数のネジでパーツを固定する際、最初に各ネジを緩く締め付け、パーツが正しく取り付けられているかを確認してから、各ネジを増し締めしてください（締めすぎないように注意）。ネジの締め込みは、対角線の順に締め付けるのが基本です。
- ④ドライバーの金属部分を強力な磁石でこすると磁化されます。磁化したドライバーを使用すると、先端にネジを吸着して保持しやすくなり、締め込み作業が楽になります。
- ⑤金属パーツを留めるネジがきつい場合、無理に回し込むと頭やネジ山が破損します。爪楊枝の先などに機械オイルやワセリンなどをほんの少し付けてネジ山に塗れば、スムーズに締められます。
- ⑥組み立てには、瞬間接着剤が必要になるパーツがあります。瞬間接着剤の塗布は、爪楊枝などを使って控えめにしてください。瞬間接着剤を塗る前に、パーツを仮組みして合わせ具合などを確認することをおすすめします。瞬間接着剤はごく薄く塗るか、小さいパーツの場合は接着剤をわずかに置くくらいの感じで十分です。
- ⑦開梱したパーツは、当該ステージで使用するパーツとあとの工程で使用するパーツがあります。後者にはラベルなどを貼って、種類が分かるようにして保管しておいてください。
- ⑧作業する際にはカッティングボードやフェルトのような柔らかい布を敷き、パーツの塗装面が傷つかないように注意してください。
- ⑨組立説明の文面に指示される右側・左側とは、座席に座った位置から見た右側・左側となります。つまりドライバー目線の右側・左側ということです。

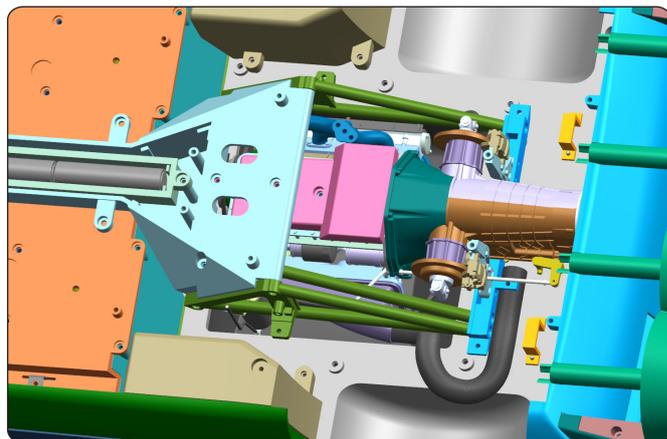
本モデルは『007/私を愛したスパイ』の水中潜航シーンで撮影に使用された潜航バージョンの「ロータス・エスプリS1」です。各種ギミックに重きをおいたモデリングのため、タイヤの格納機構およびタイヤの駆動系は再現されていません。

● 厳重注意 ●

一部の部品には磁石が使われています。磁石を誤飲すると、健康上の問題を生じる場合があります。こうした部品は子供の手の届かないところに置き、磁石を飲み込んだと思われる場合には、すぐに医師の診断を受けてください。

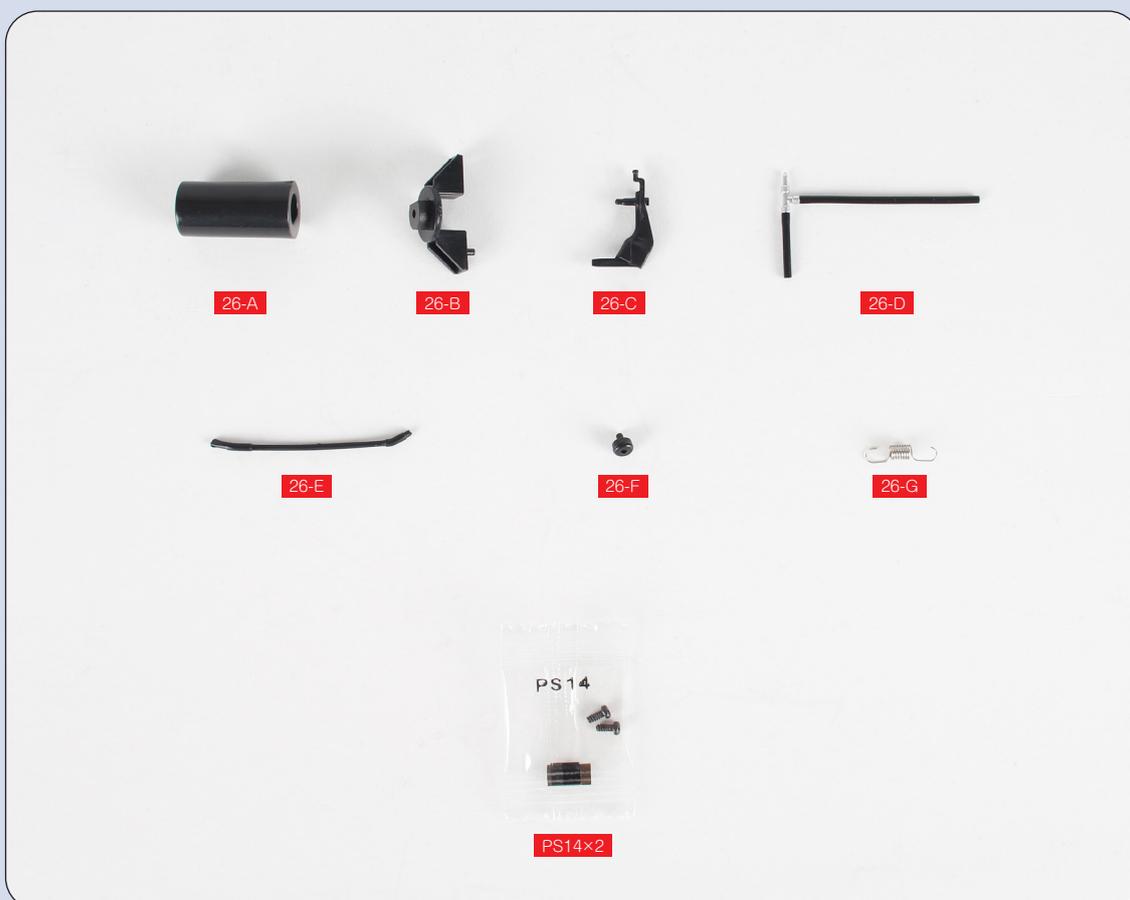
ステージ026●ヘッダータンク・クラッチレバーの組み立て

エンジンブロックアッセンブリにヘッダータンクとクラッチレバーを取り付けます。ディテールアップも行います。

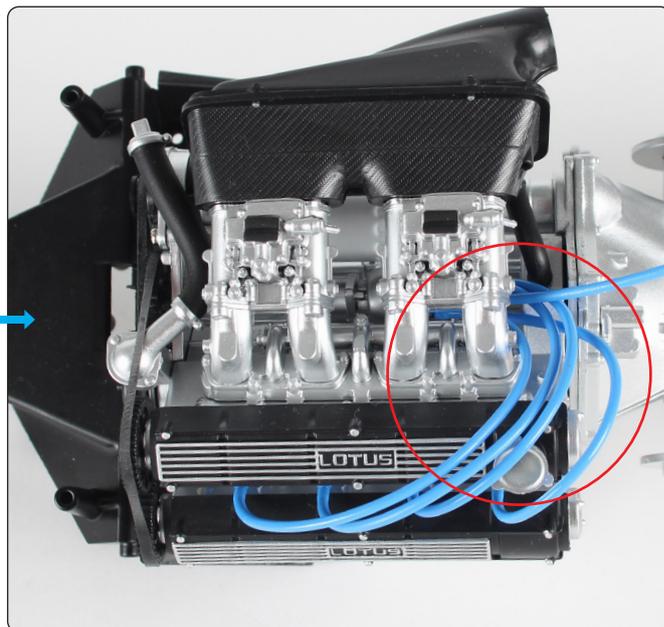
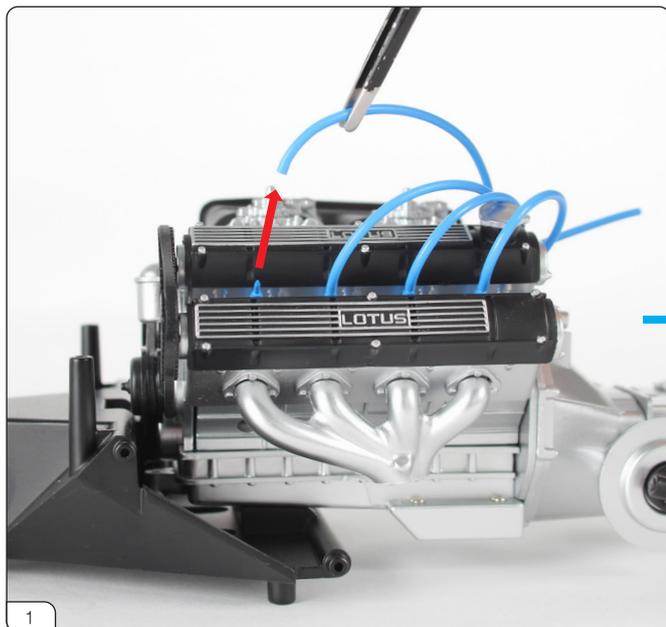


ステージ026パーツリスト

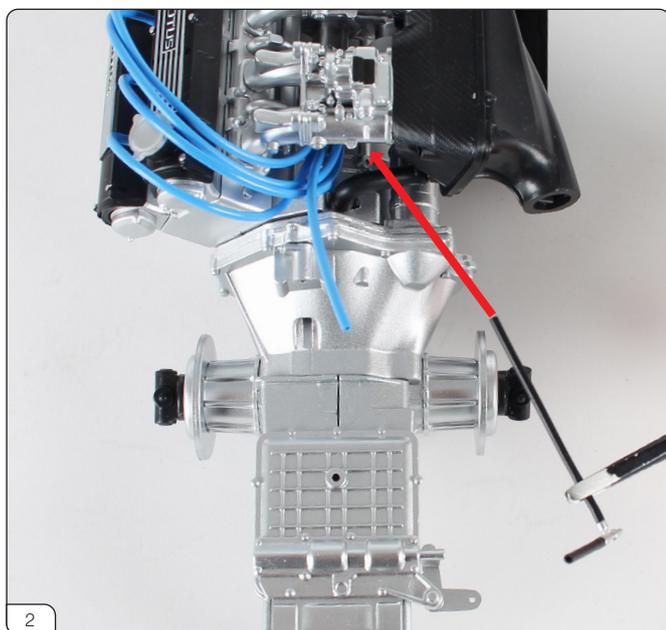
名称	名称
26-A ヘッダータンク	26-E プリーザーパイプ
26-B ヘッダータンクブラケット	26-F クラッチシリンダーダストカバー
26-C クラッチレバー	26-G スプリング
26-D L型パイプ	PS14ネジ×2



ステージ026 ● ヘッダータンク・クラッチレバーの組み立て



次の工程の作業がしやすいように、スパークプラグケーブルを1本ずつ取り外します。赤丸印のように絡まりなどを整理して、再び同じプラグに接続してください。スパークプラグケーブルが接続されたままの状態でも、問題なく工程2以降の作業ができるようであれば、スパークプラグケーブルを外す必要はありません。

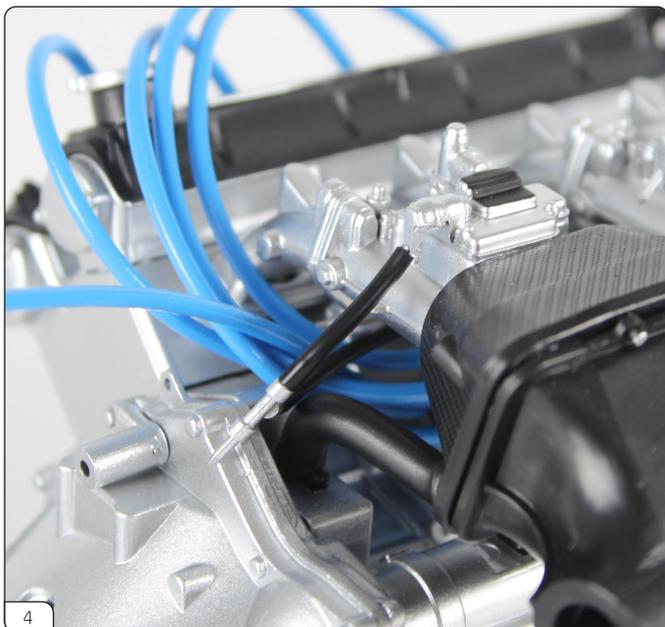


画像のように、L型パイプ (26-D) の長い端をキャブレターの下に入れてください。

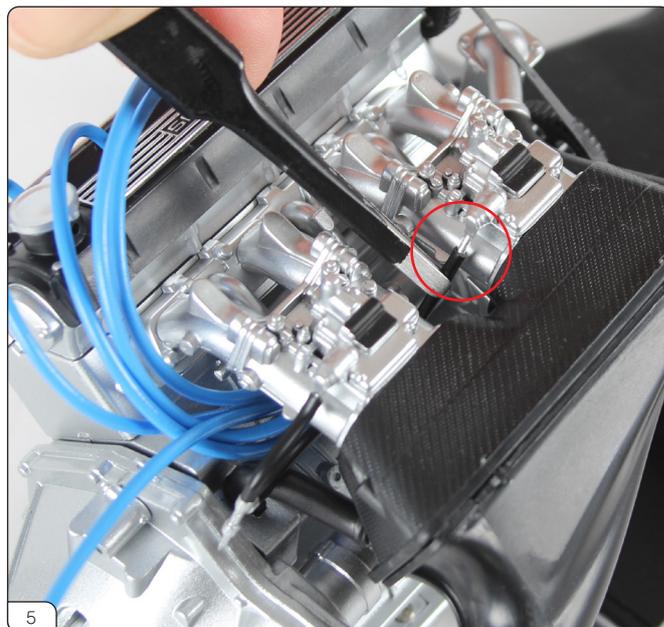


L型パイプ (26-D) の短い端を、リアキャブレターの突起に差し込みます (赤矢印)。

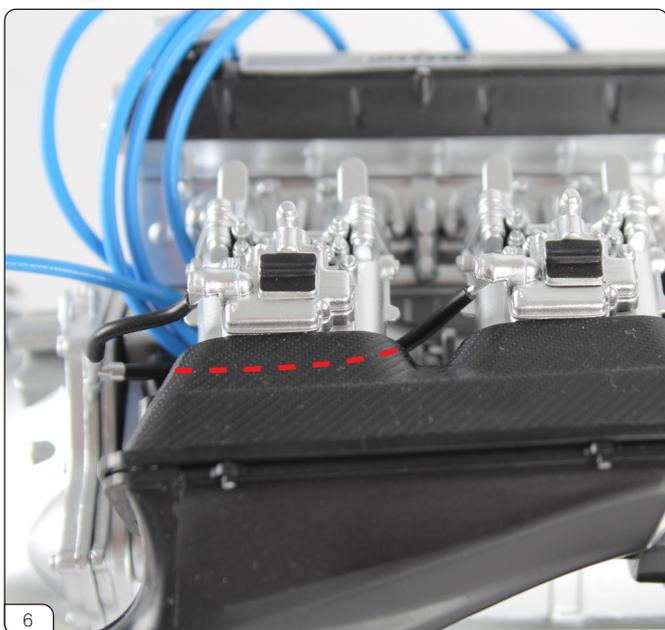
ステージ026 ● ヘッダータンク・クラッチレバーの組み立て



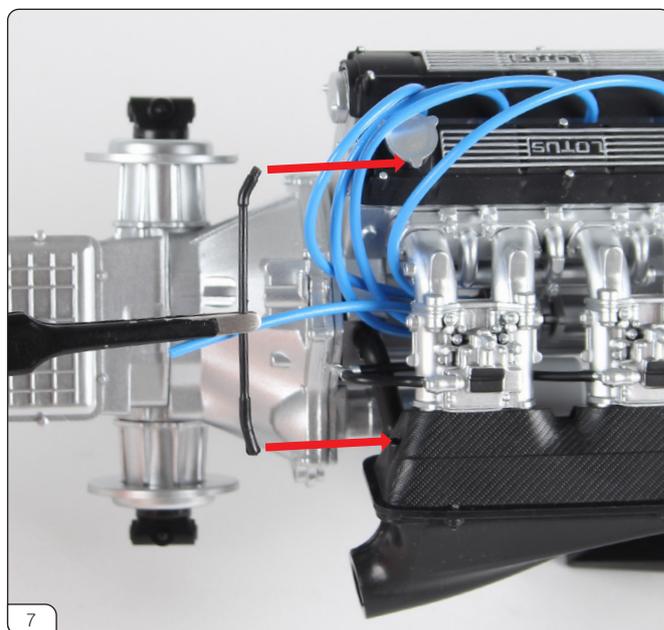
L型パイプ (26-D) の短い端が、リアキャブレターの突起に差し込まれた状態です。



ピンセットを使って、L型パイプ (26-D) の長い端をもう一つのキャブレターの突起に差し込みます (赤丸印)。

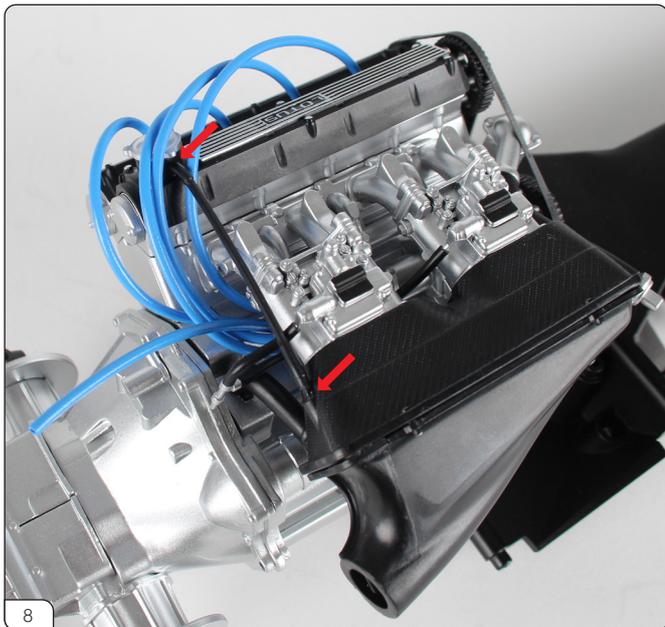


L型パイプ (26-D) の長い端が、キャブレターの突起に差し込まれた状態です。L型パイプは破線のように配置されます。

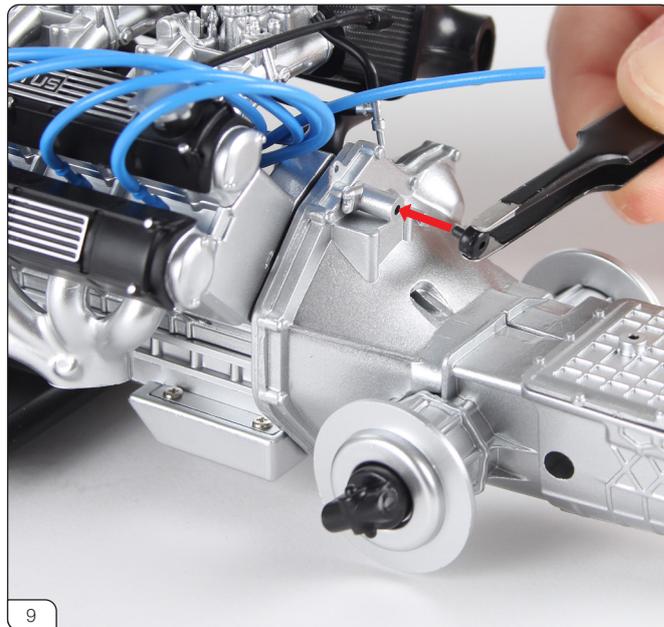


画像のように、ブリーザーパイプ(26-E)をエアボックスおよびオイルキャップが付いたカムカバーに合わせます (赤矢印)。

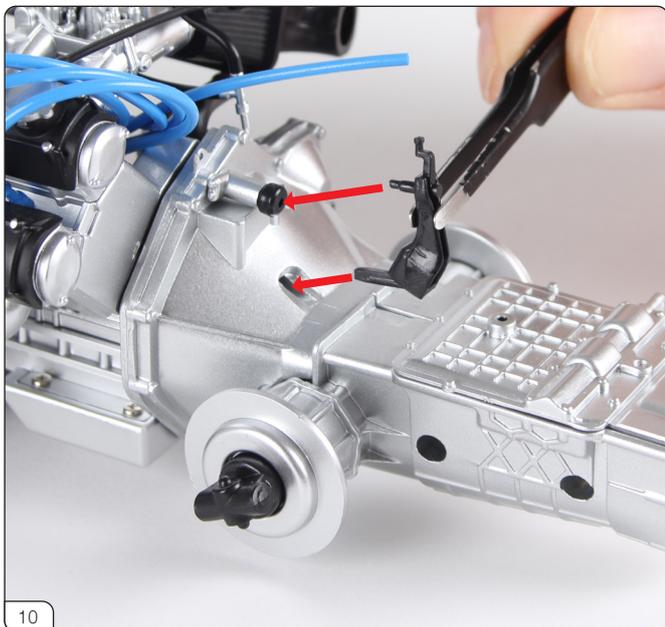
ステージ026 ● ヘッダータンク・クラッチレバーの組み立て



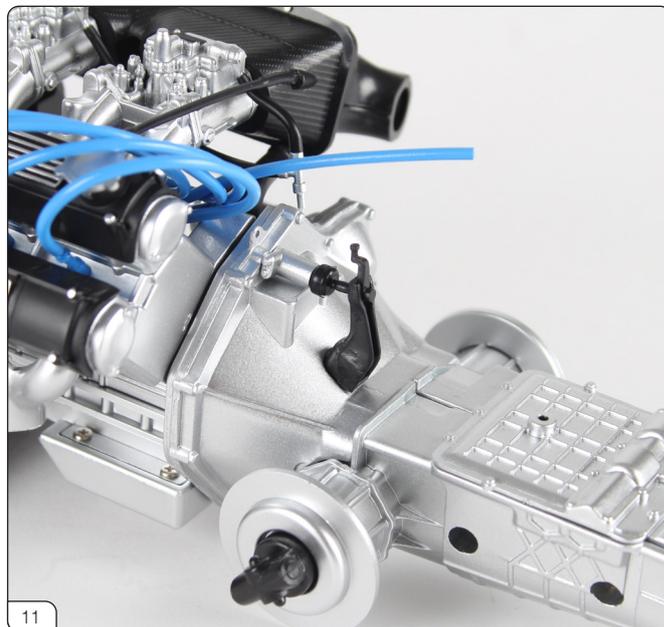
ブリーザーパイプ(26-E)を押し込みます。ブリーザーパイプは壊れやすいので注意してください。



画像のように、クラッチシリンダーダストカバー(26-F)をクラッチシリンダーに押し込みます。

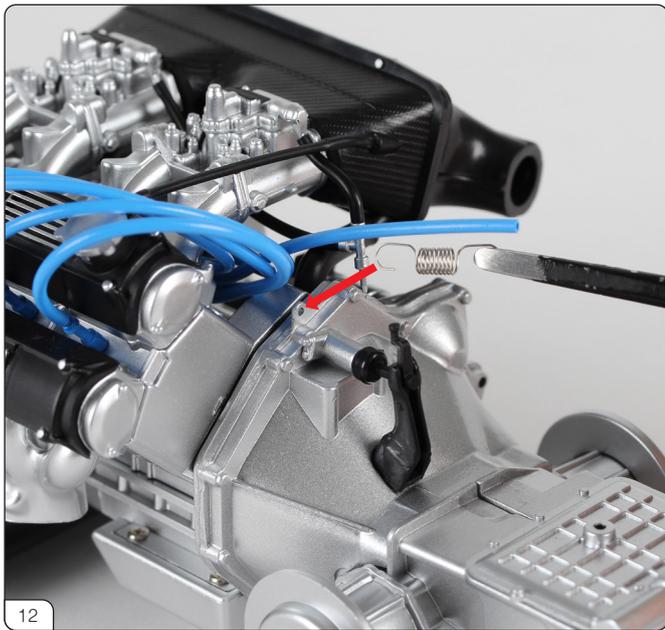


クラッチレバー(26-C)をクラッチシリンダーダストカバー(26-F)とベルハウジングの開口部にセットします。

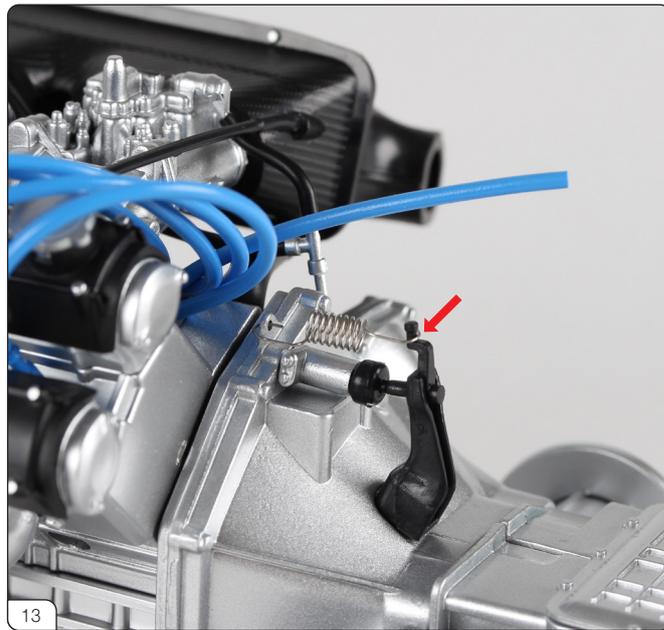


クラッチレバー(26-C)を押し込みます。

ステージ026 ● ヘッダータンク・クラッチレバーの組み立て



スプリング (26-G) の一端を、ヘルハウジングの穴に引っ掛けます。



もう一方の端をクラッチレバー(26-C)に引っ掛けます。



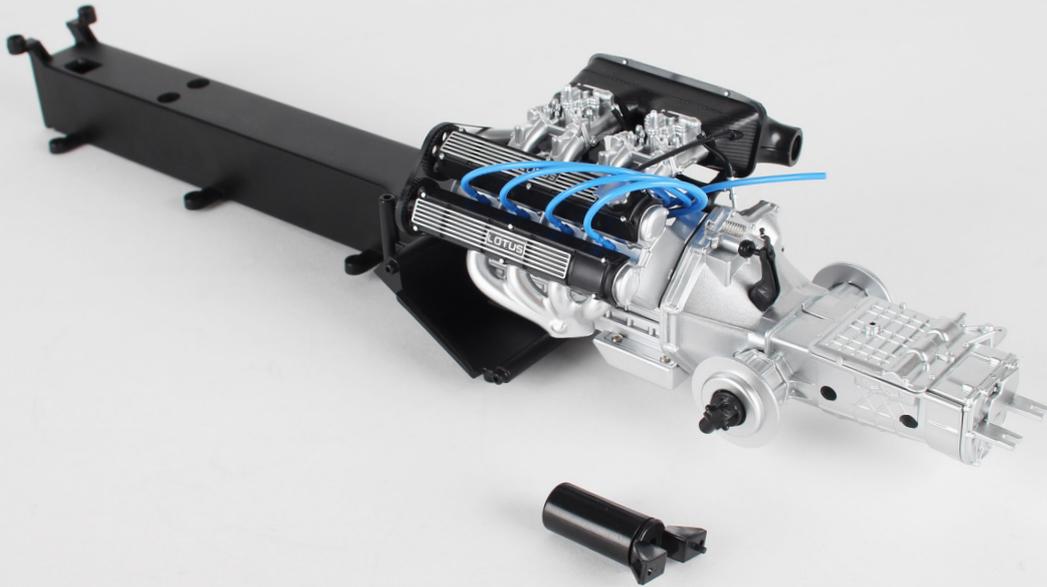
画像のように、ヘッダータンク(26-A)にヘッダータンクブラケット(26-B)を押し込みます。



PS14ネジで固定します。

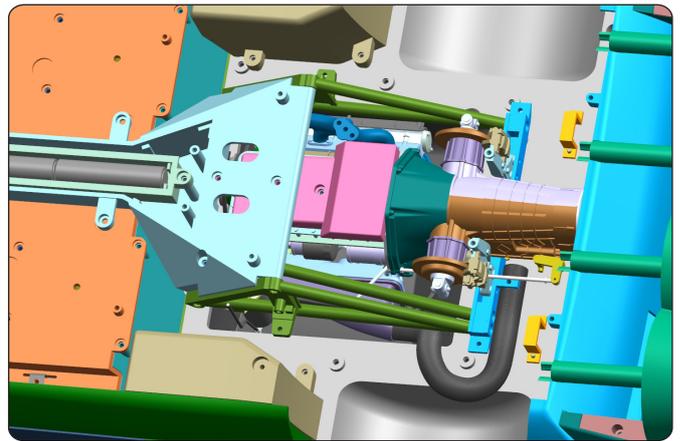
ステージ026●ヘッダータンク・クラッチレバーの組み立て

ステージの完了



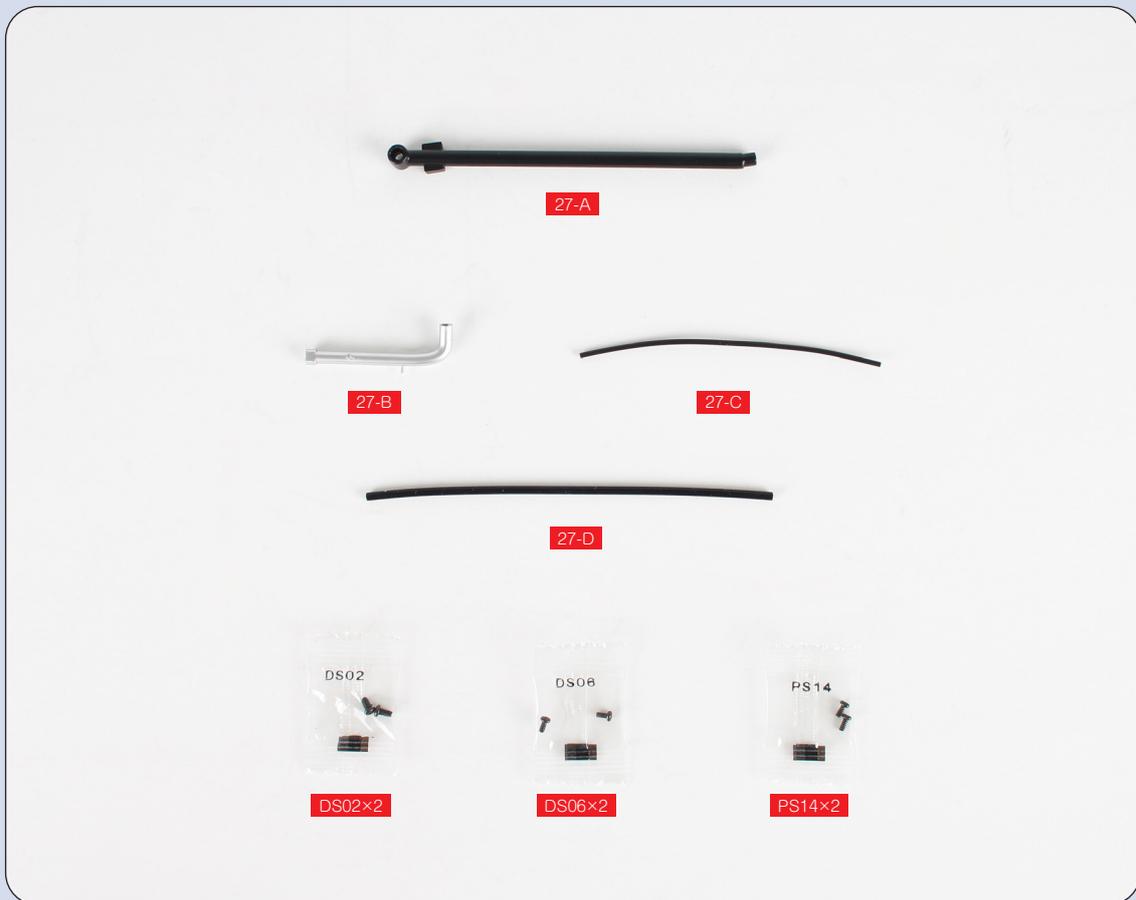
ステージ027●右インナーサイドメンバーの取り付け

右インナーサイドメンバーをアッセンブリーに取り付け、ウォーターパイプとクーリングホースを組み込みます。



ステージ027パーツリスト

名称
27-A 右インナーサイドメンバー
27-B ウォーターパイプ
27-C 小クーリングホース
27-D 大クーリングホース
DS02ネジ×2
DS06ネジ×2
PS14ネジ×2



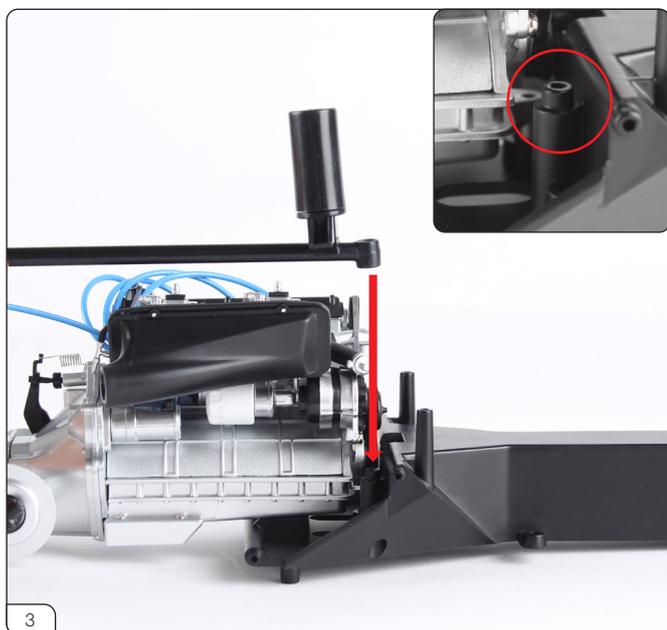
ステージ027●右インナーサイドメンバーの取り付け



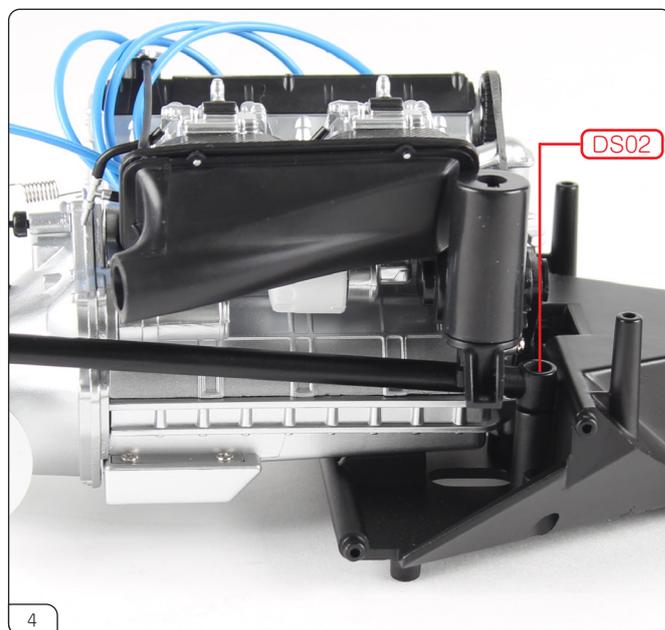
画像のように、ステージ026で組み立てたヘッダータンクを、右インナーサイドメンバー(27-A)にセットします。



DS06ネジで固定します。

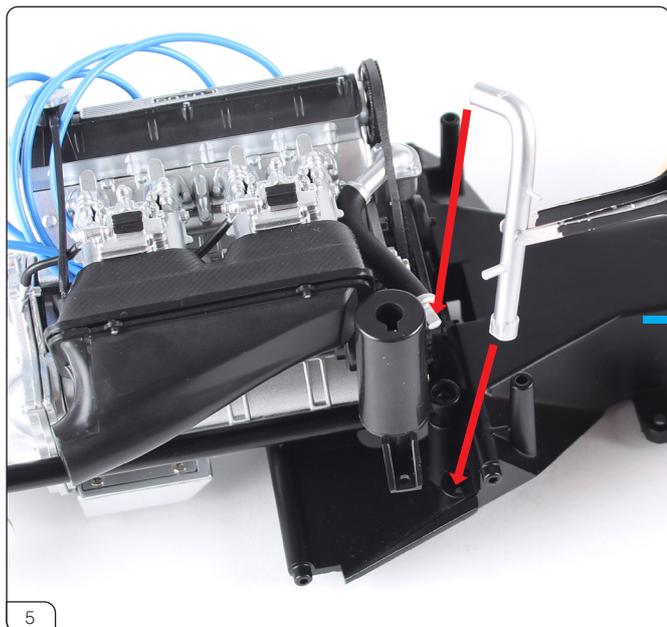


画像のように、右インナーサイドメンバー(27-A)のアッセンブリーをシャシーのネジポスト(右上小写真の赤丸印)に合わせます。

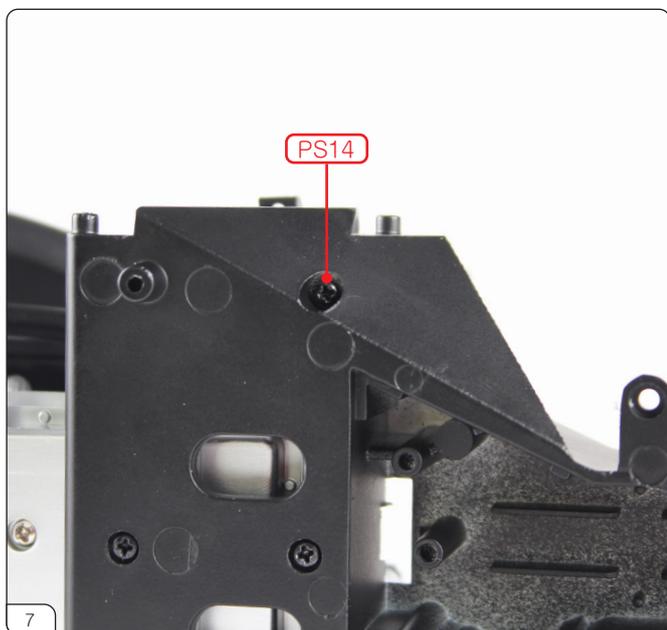
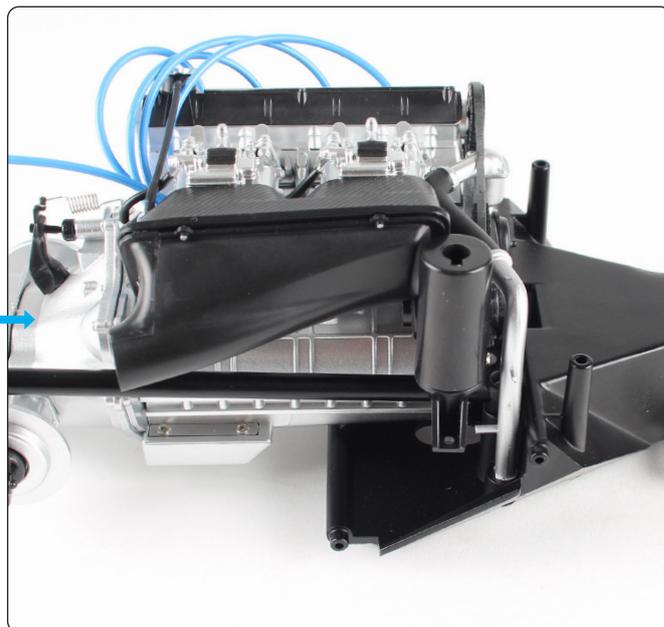


DS02ネジで固定します。

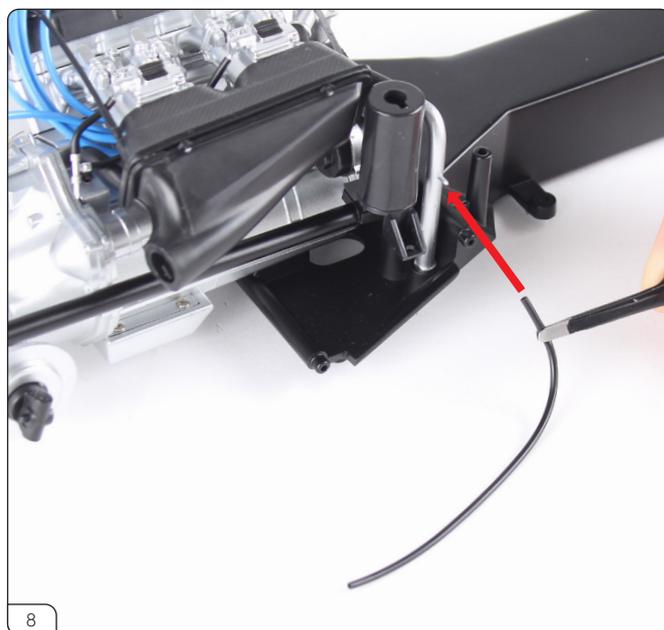
ステージ027 ● 右インナーサイドメンバーの取り付け



画像のように、ウォーターパイプ (27-B) をセットします (赤矢印)。

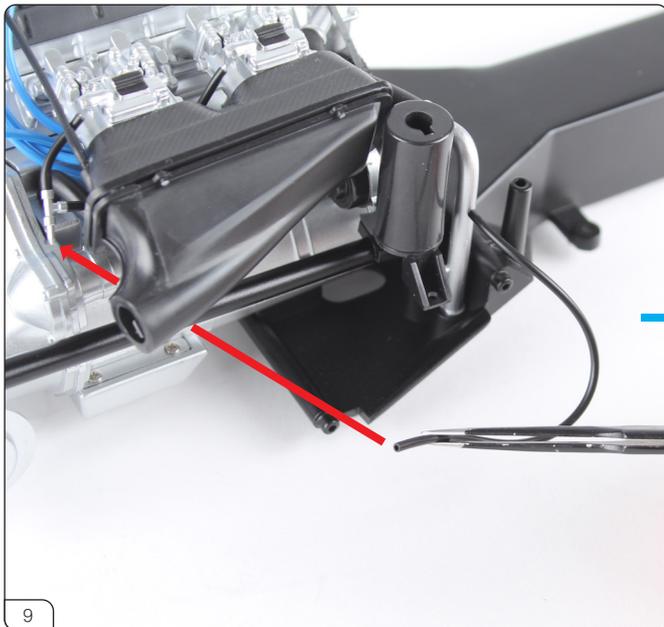


裏側からPS14ネジで固定します。

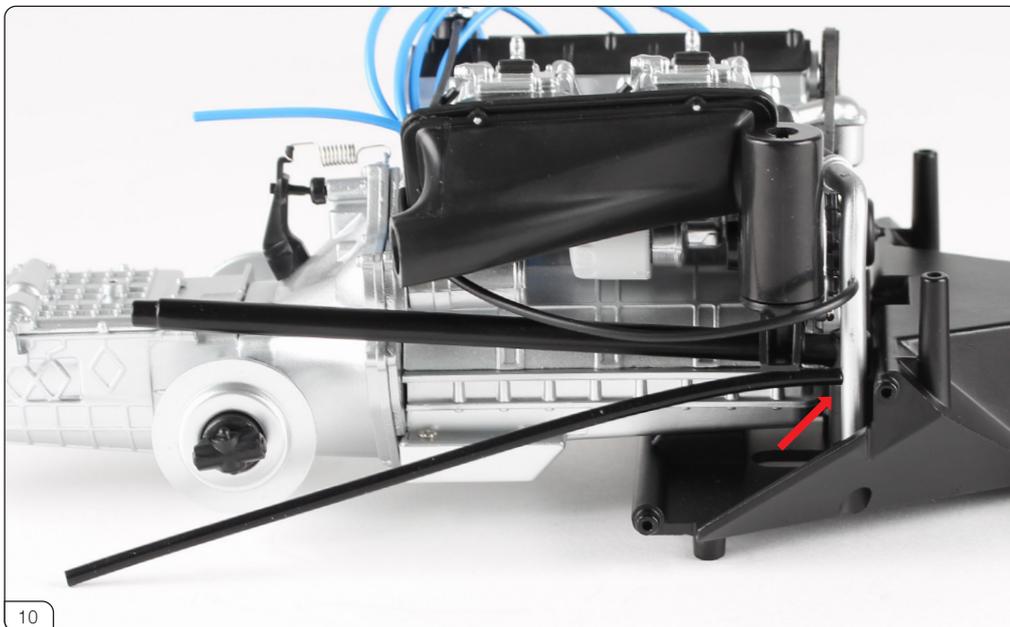
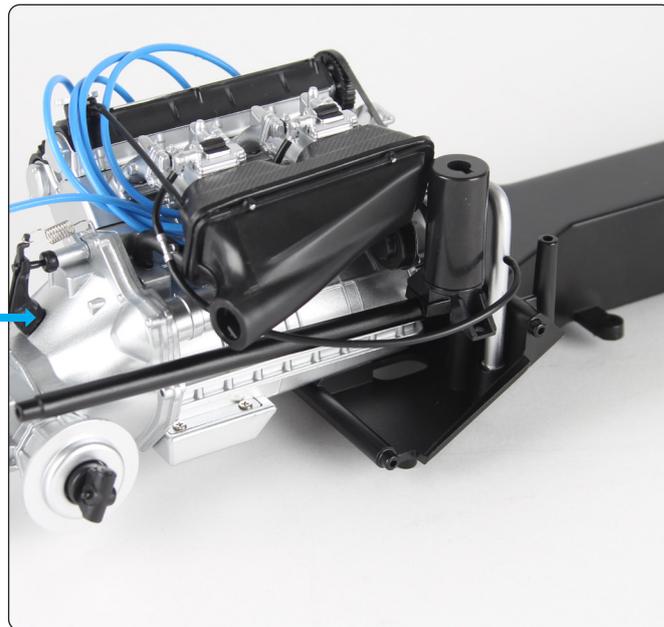


小クーリングホース(27-C)の一端を、ウォーターパイプ (27-B) 中央の突起に押し込みます。

ステージ027●右インナーサイドメンバーの取り付け

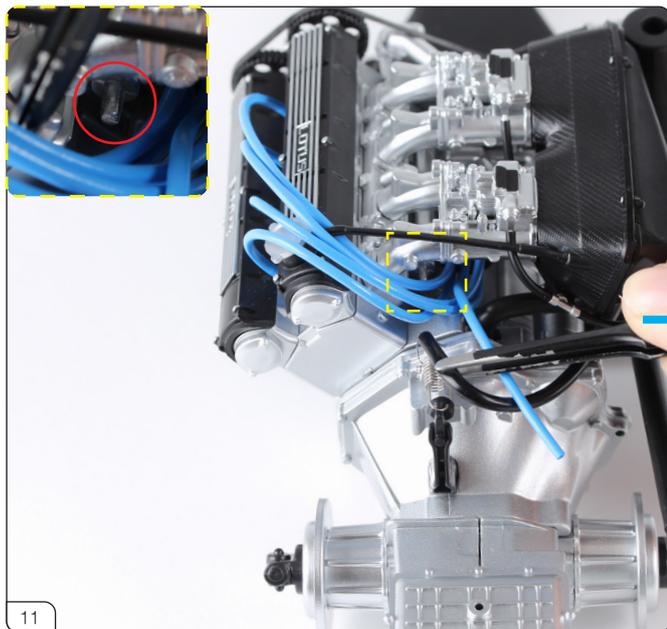


画像のように小クーリングホース(27-C)を引き回し、もう一方の端をL型パイプに押し込みます。

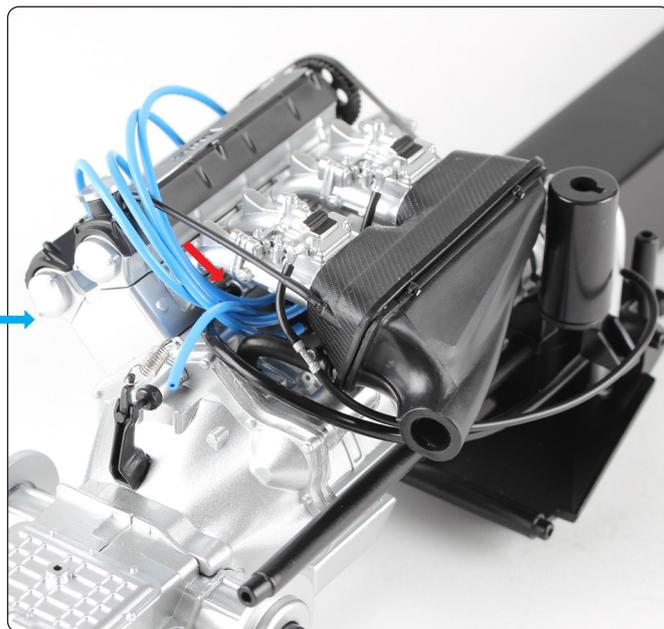


画像のように、大クーリングホース(27-D)をウォーターパイプ(27-B)の突起に押し込みます(赤矢印)。

ステージ027●右インナーサイドメンバーの取り付け

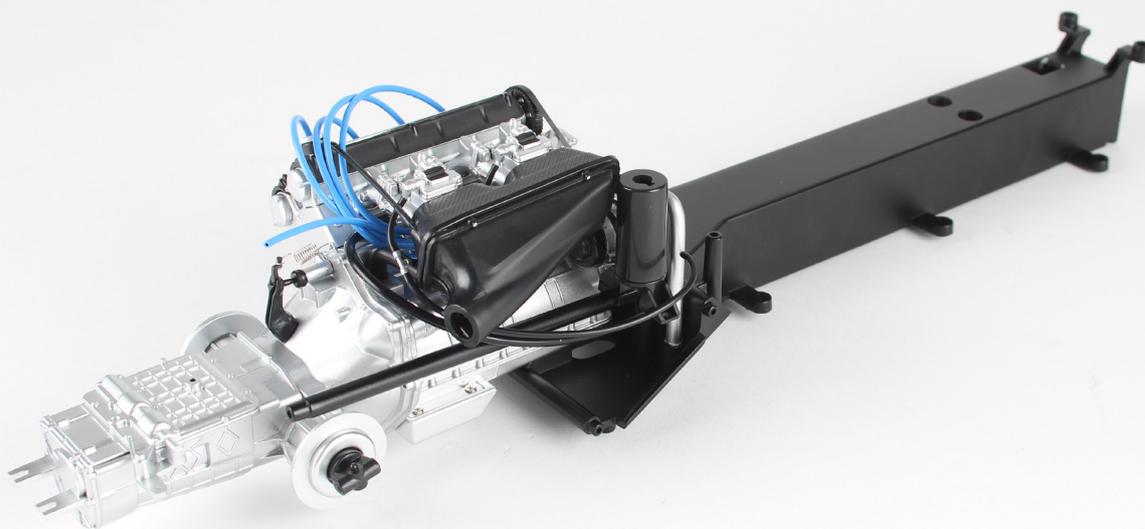


インレットマニホールドアセンブリーの突起(左上小写真/赤丸印参照)に、大クーリングホース(27-D)のもう一方の端を押し込みます。



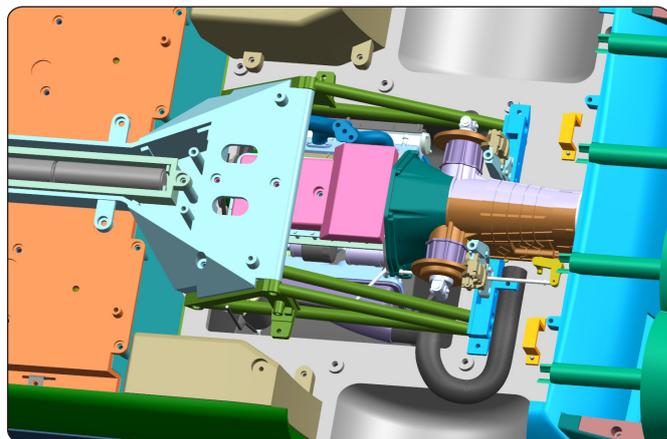
大クーリングホース(27-D)が取り付けられた状態です。

ステージの完了



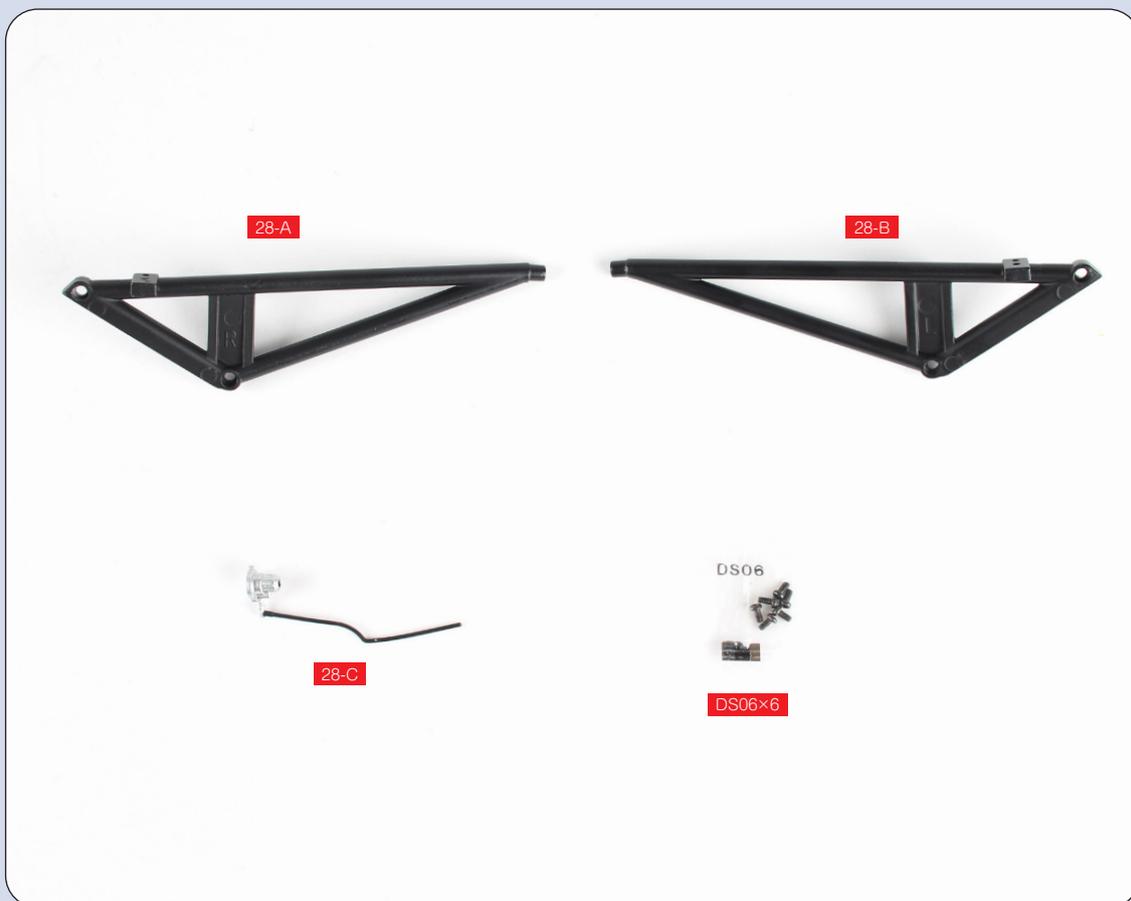
ステージ028 ● 左右のサイドメンバーの取り付け

左右のサイドメンバーとプレッシャーキャップをアッセンブリーに取り付けます。

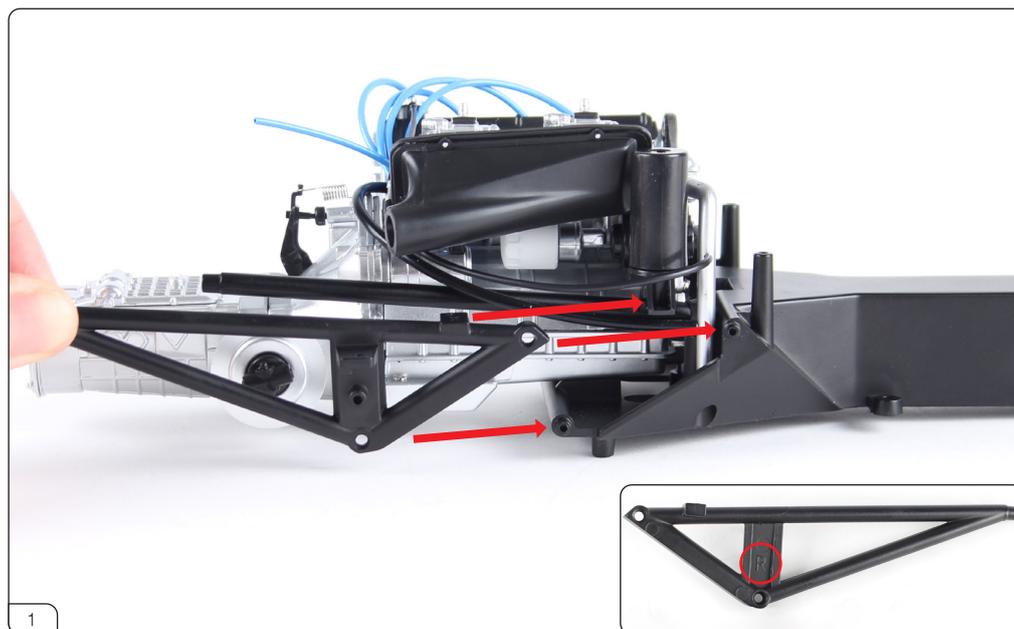


ステージ028パーツリスト

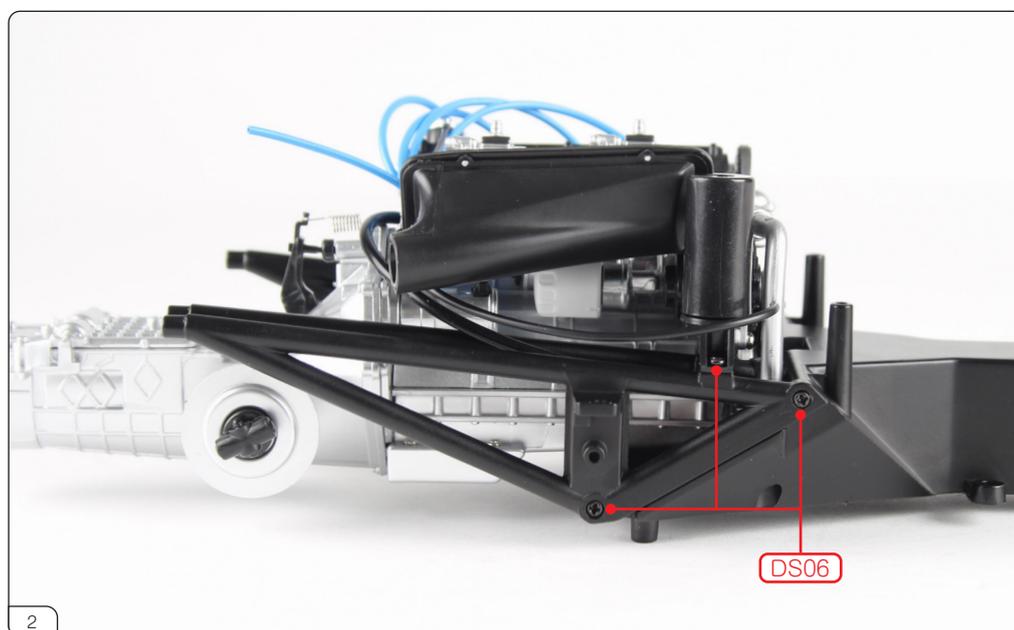
名称
28-A 右サイドメンバー
28-B 左サイドメンバー
28-C プレッシャーキャップ
DS06ネジ×6



ステージ028 ● 左右のサイドメンバーの取り付け

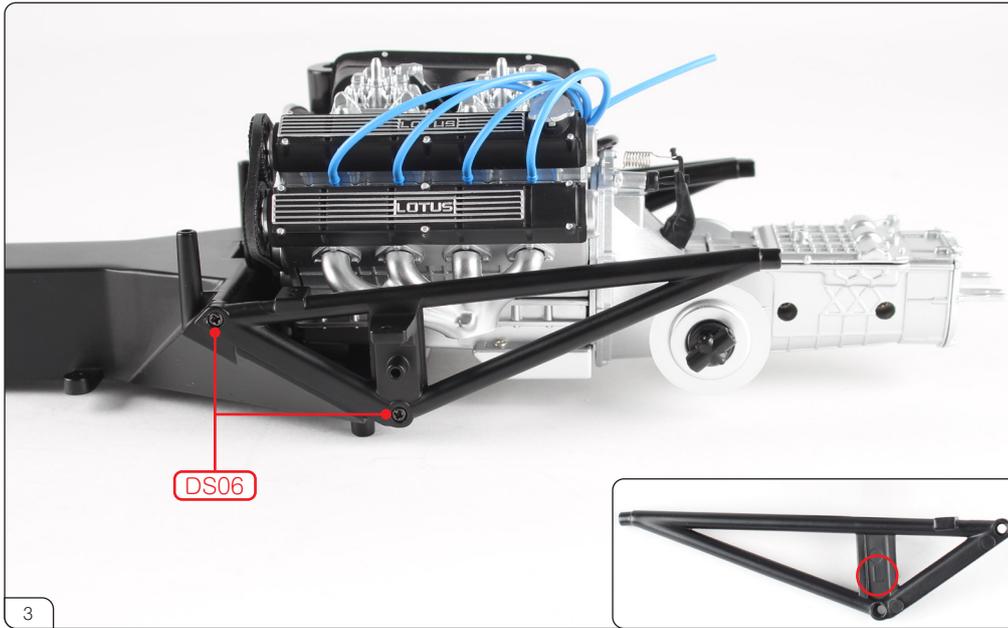


1
画像のように、右サイドメンバー (28-A) をシャーシに合わせます (赤矢印)。右サイドメンバーには、「R」が記されています (右下小写真参照)。

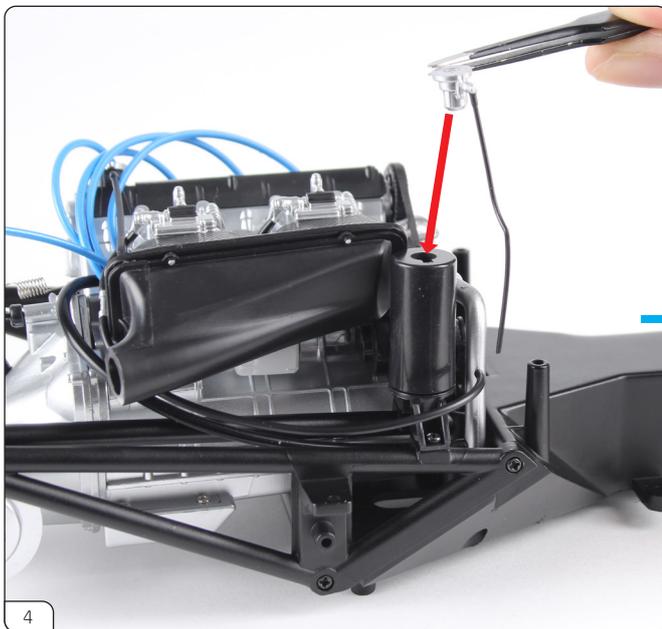


2
DS06ネジ3本で固定します。

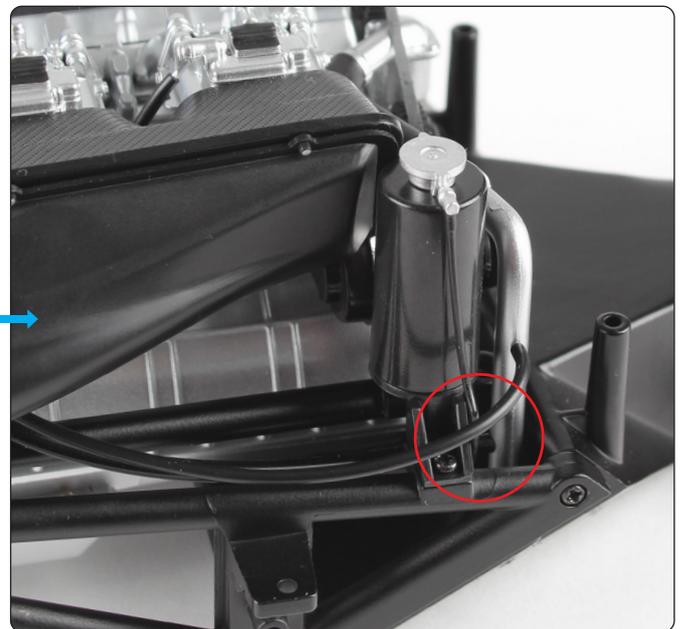
ステージ028 ● 左右のサイドメンバーの取り付け



画像のように、左サイドメンバー (28-B) をシャーシに合わせます。左サイドメンバーには、「L」が記されされています (右下小写真参照)。左サイドメンバーは、DS06ネジ2本で固定します。



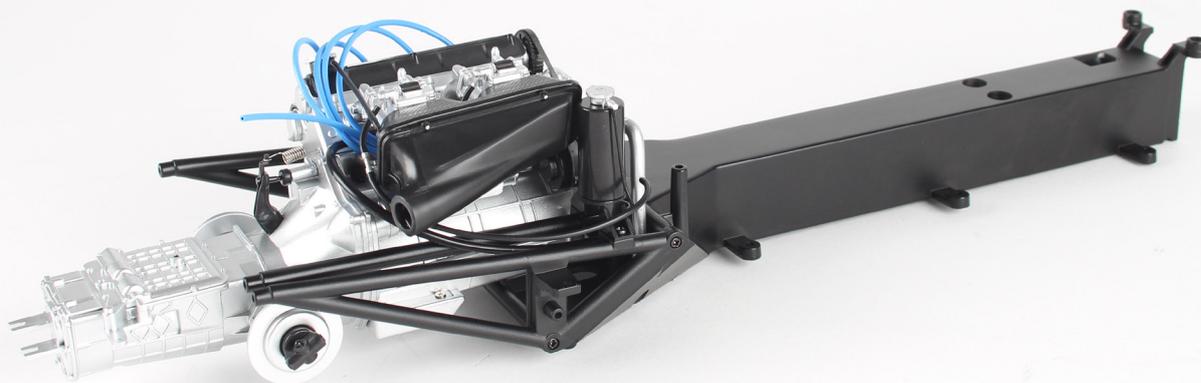
プレッシャーキャップ(28-C)をヘッダータンクに押し込みます (赤矢印)。



プレッシャーキャップ(28-C)のチューブはサイドメンバーの後方、ヘッダータンクブラケットの横に配置してください (赤丸印)。

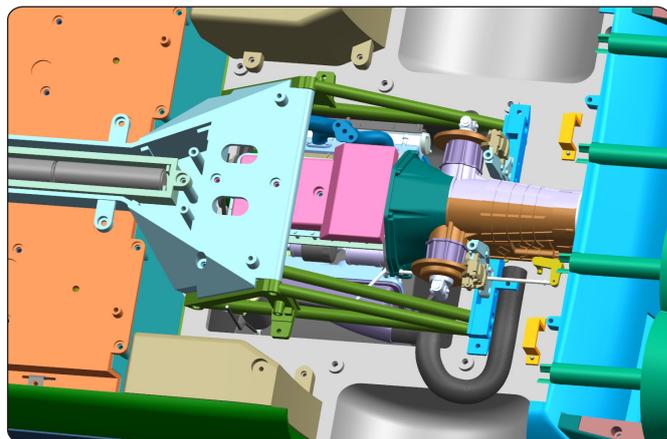
ステージ028 ● 左右のサイドメンバーの取り付け

ステージの完了



ステージ029 ● 右ブレーキキャリパーの取り付け

右ブレーキキャリパーをクロスメンバーに取り付けます。

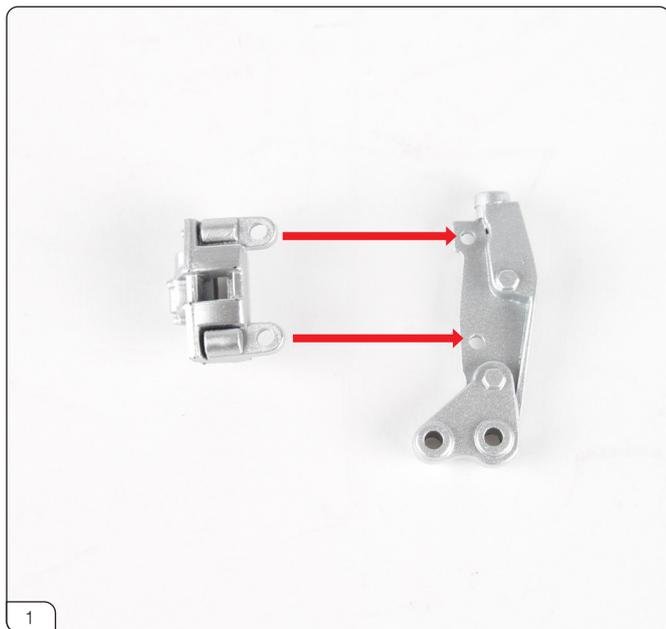


ステージ029パーツリスト

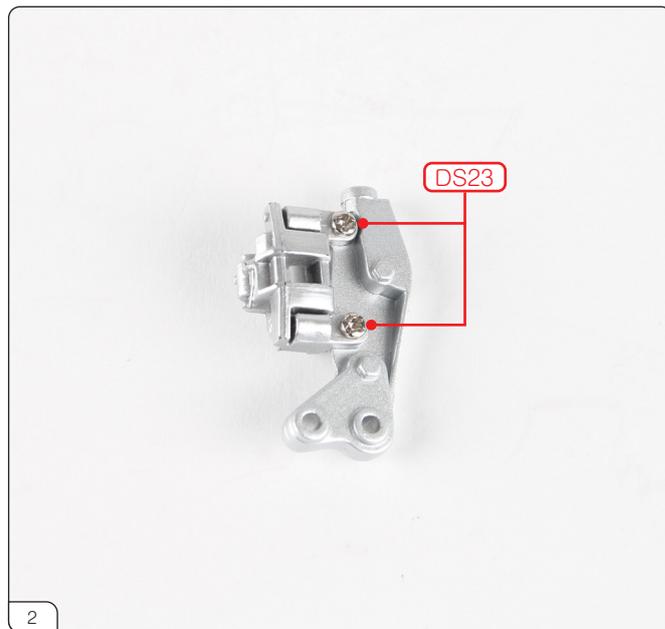
名称
29-A クロスメンバー
29-B 右ブレーキキャリパーマウント
29-C 右ブレーキキャリパー
DS02ネジ×3
DS23ネジ×3



ステージ029 ● 右ブレーキキャリパーの取り付け



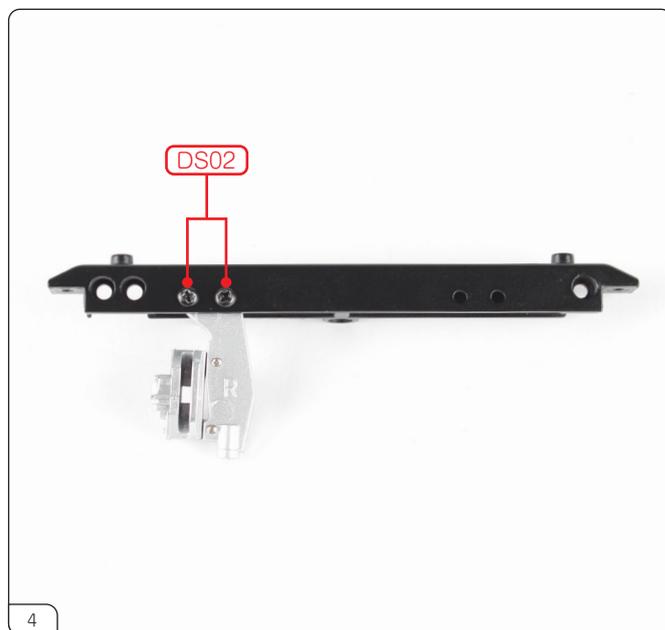
右ブレーキキャリパー(29-C)のネジ穴を、右ブレーキキャリパーマウント(29-B)のネジ穴に合わせます。



DS23ネジ2本で固定します。



右ブレーキキャリパーマウント(29-B)をクロスメンバー(29-A)に合わせます。右ブレーキキャリパーマウントは、2つの穴(赤丸印)の横に取り付けてください。



右ブレーキキャリパーマウント(29-B)を画像のように合わせて、DS02ネジ2本でクロスメンバーに固定します。

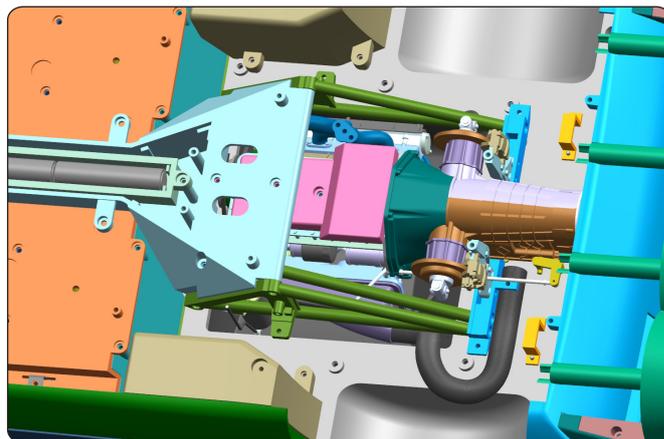
ステージ029 ● 右ブレーキキャリパーの取り付け

ステージの完了



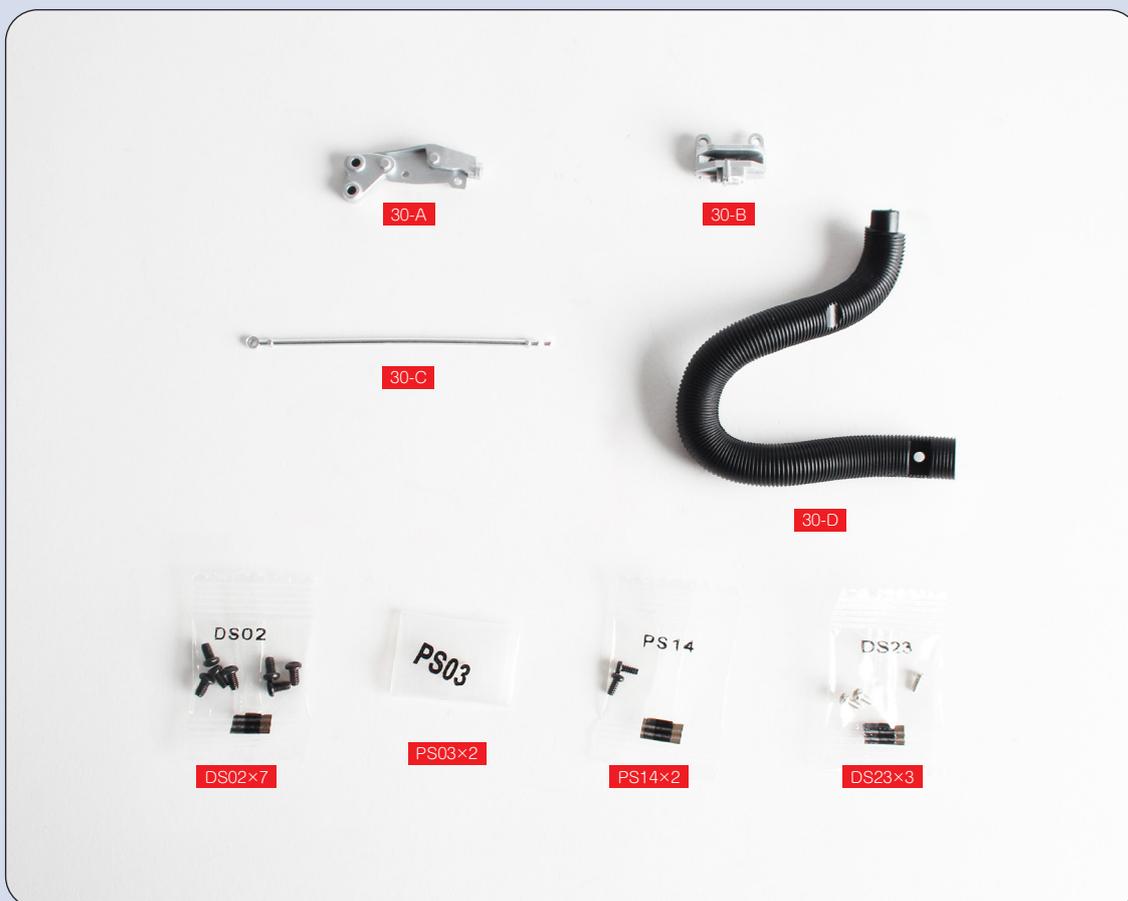
ステージ030●左ブレーキキャリパーの取り付け

クロスメンバーに左ブレーキキャリパーを取り付け、アッセンブリーに組み込みます。さらにインダクションホースをエアボックスに取り付けます。

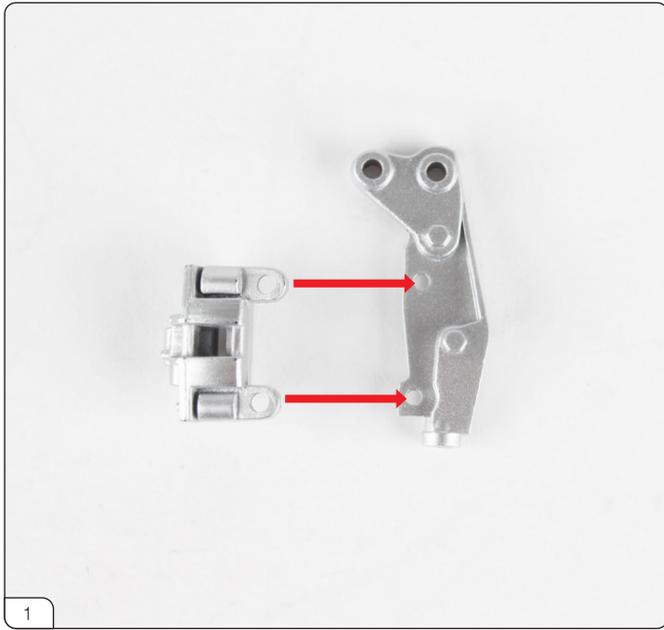


ステージ030パーツリスト

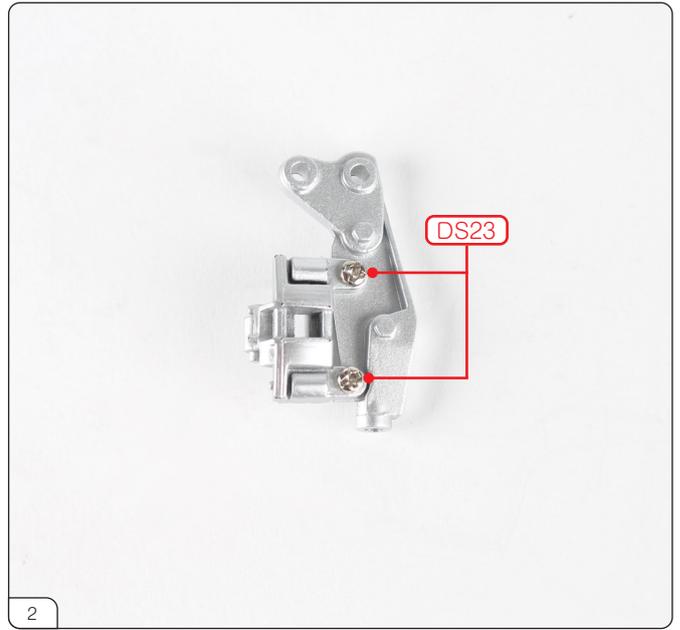
名称	名称
30-A 左ブレーキキャリパーマウント	DS02ネジ×7
30-B 左ブレーキキャリパー	PS03ネジ×2
30-C ギアチェンジリンケージ	PS14ネジ×2
30-D インダクションホース	DS23ネジ×3



ステージ030 ● 左ブレーキキャリパーの取り付け



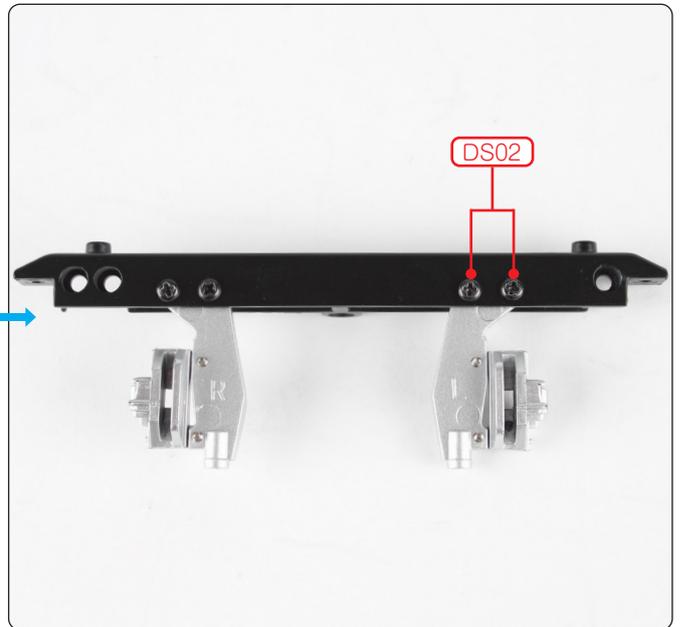
左ブレーキキャリパー(30-B)のネジ穴を、左ブレーキキャリパーマウント(30-A)のネジ穴に合わせます。



DS23ネジ2本で固定します。

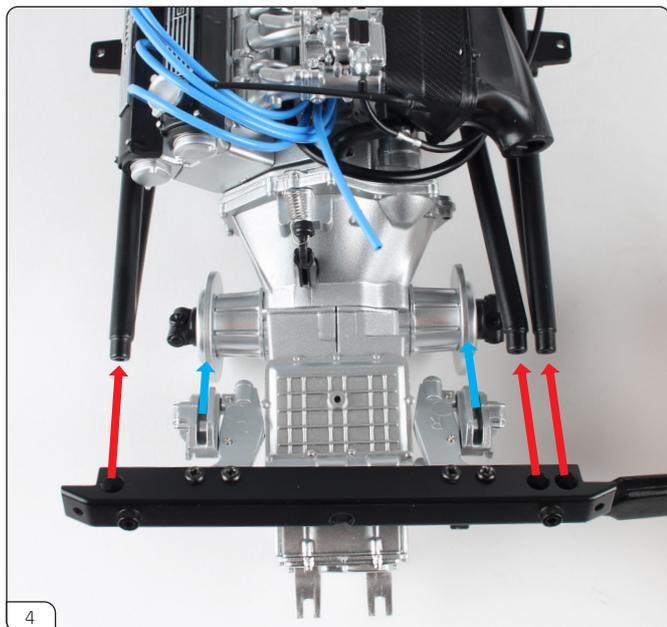


左ブレーキキャリパーマウント(30-A)を、ステージ029で組み立てたクロスメンバーアセンブリーに合わせます。

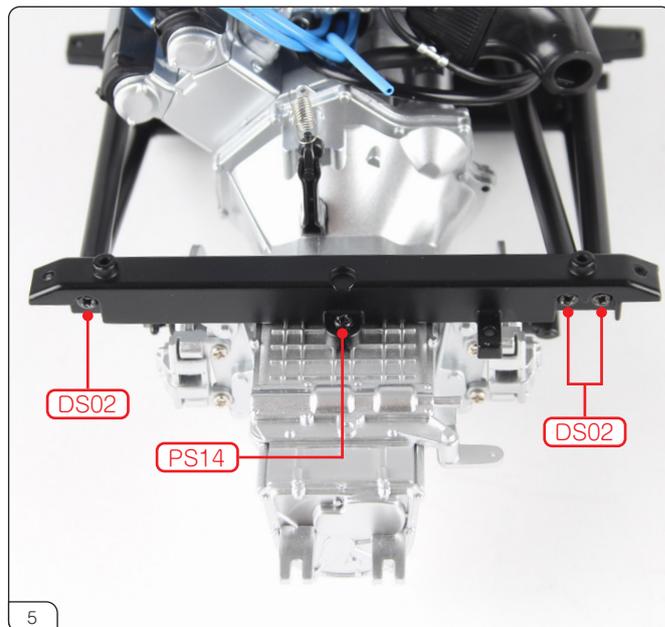


DS02ネジ2本でクロスメンバーに固定します。

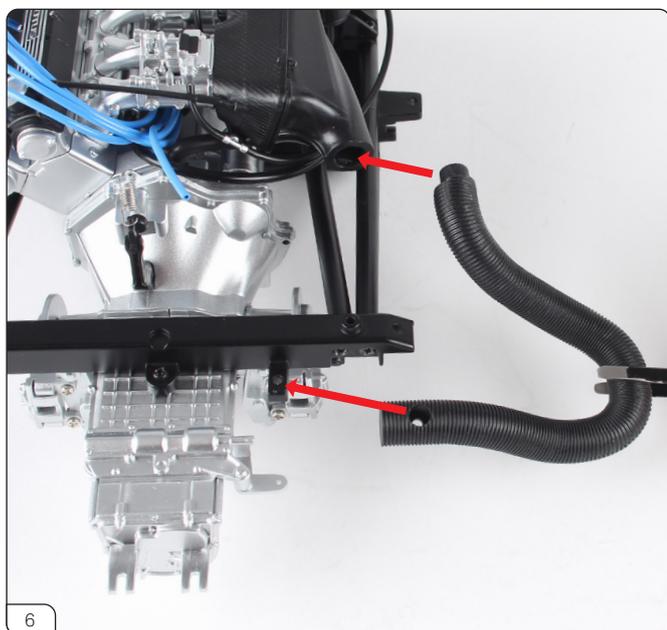
ステージ030 ● 左ブレーキキャリパーの取り付け



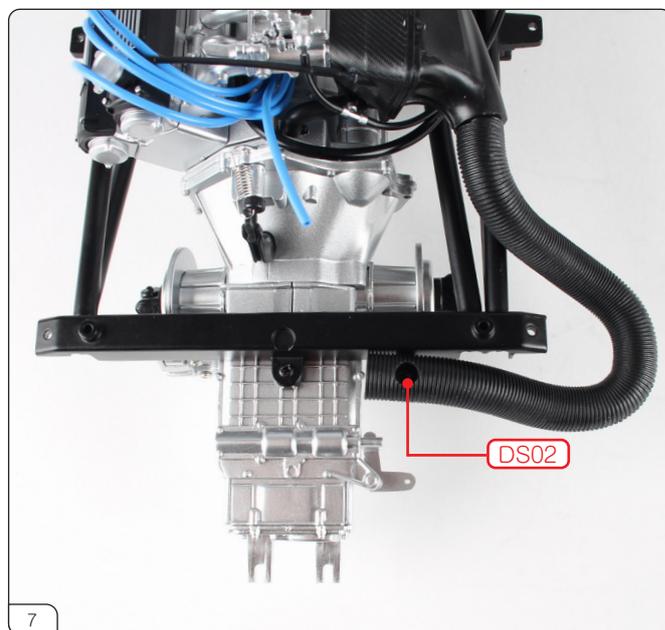
画像のように、クロスメンバーとサイドメンバー (赤矢印)、ブレーキキャリパーとブレーキディスク (青矢印) を合わせます。



クロスメンバーをセットし、DS02ネジ3本とPS14ネジ1本で固定します。

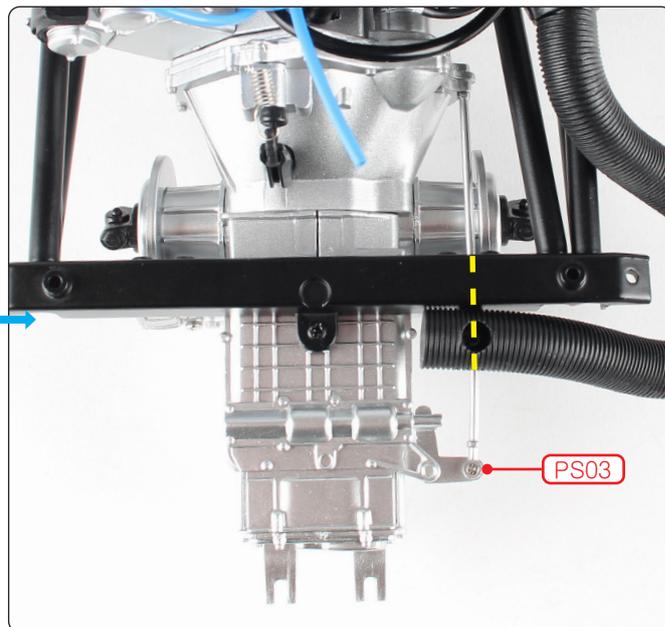
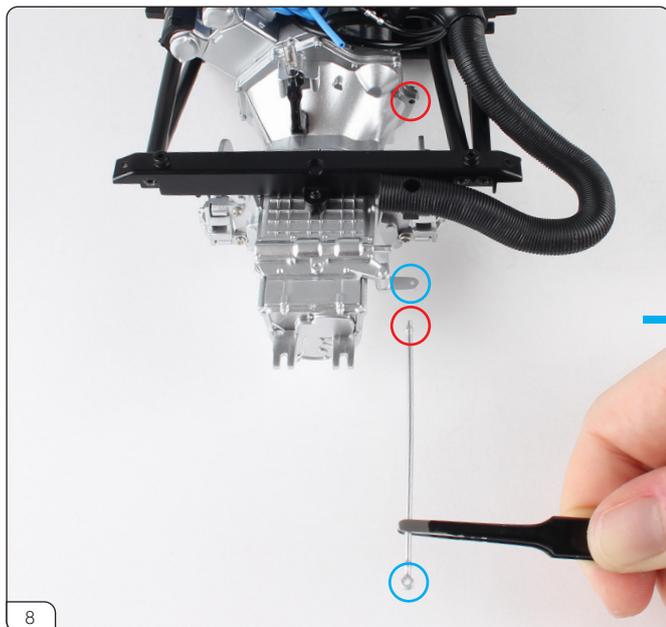


インダクションホース(30-D)を、クロスメンバーおよびエアボックスに合わせます。



画像のようにセットし、DS02ネジで固定します。

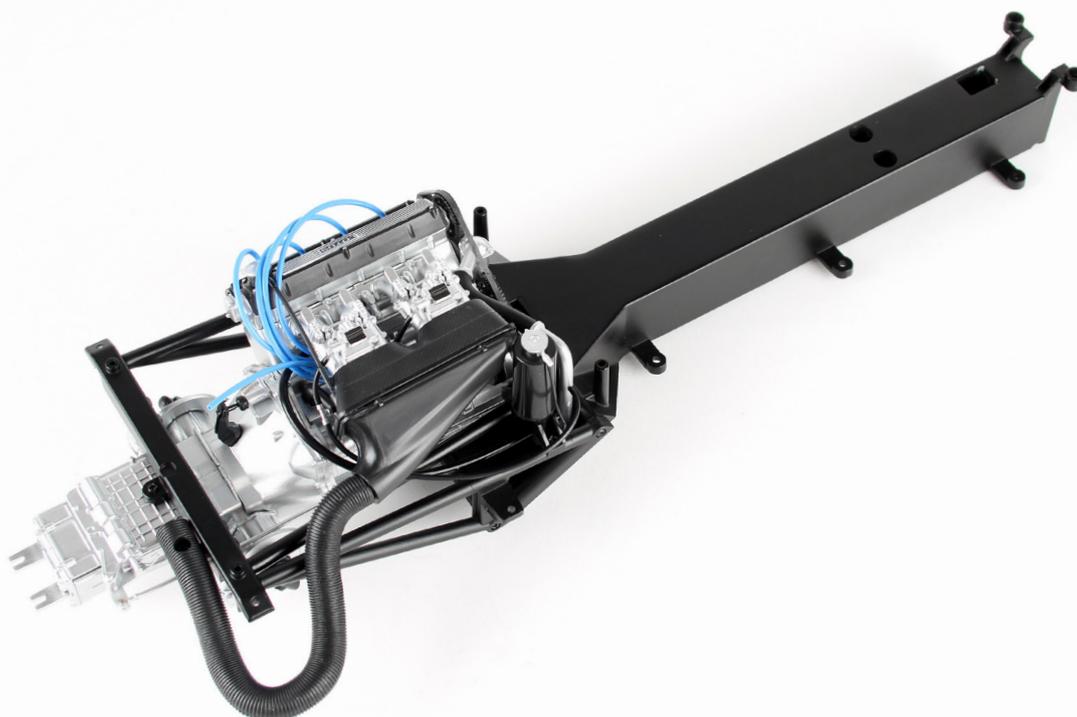
ステージ030 ● 左ブレーキキャリパーの取り付け



ギヤチェンジリンケージ (30-C) をクロスメンバーの下に通し、ベルハウジングの小さな穴 (赤丸印) に押し込みます。もう一方の端のネジ穴を青丸印のネジ穴に合わせます。

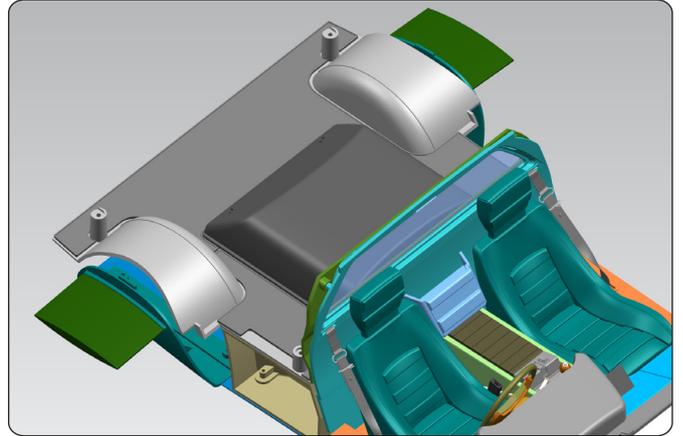
PS03ネジで固定します。

ステージの完了



ステージ031●リアフロアにカーペットを敷く

リアフロアに黒いカーペットを敷きます。



ステージ031パーツリスト

名称

31-A リアフロア

31-B コイル

31-C コイルコネクター

31-D カーペットシート

DS02ネジ×5



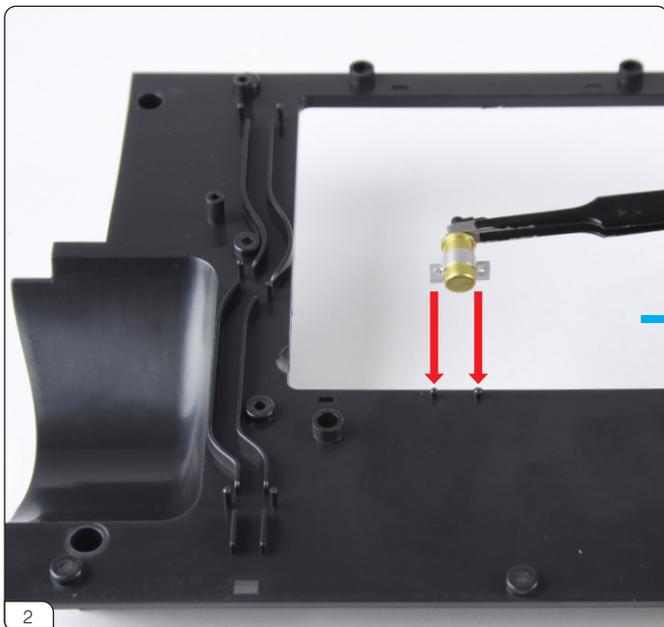
ステージ031 ●リアフロアにカーペットを敷く



コイルコネクター(31-C)をコイル(31-B)に差し込みます。



コイル(31-B)にコイルコネクター(31-C)が取り付けられた状態です。

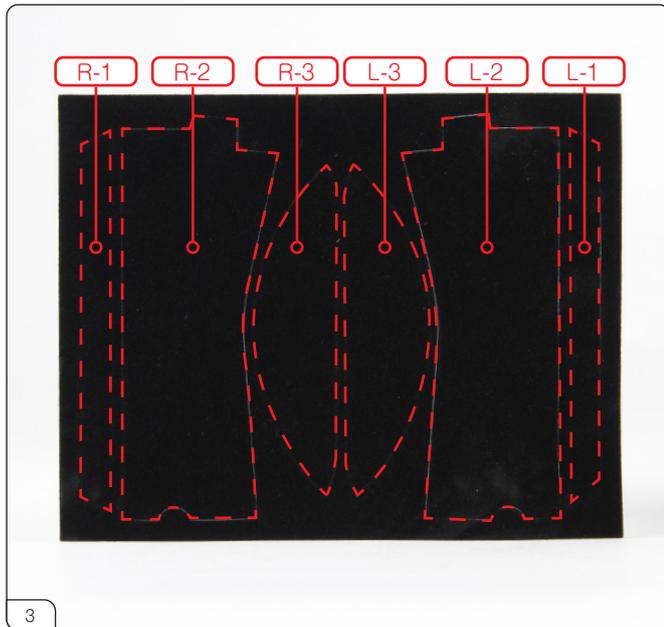


画像のように、コイルアセンブリーをリアフロア (31-A) の2本の突起に押し込みます。



コイルアセンブリーが取り付けられた状態です。

ステージ031 ●リアフロアにカーペットを敷く



カーペットシート (31-D) には、6枚のカーペットシートが粘着シートとなってカットされています。以下の工程の貼り込み作業では、「R-1」～「R-3」、「L-1」～「L-3」の番号で説明していきます。



まず、カーペットシート「R-2」を剥がします。



カーペットシート「R-2」を、リアフロア (31-A) の右リアホイールアーチ上部に合わせます。赤い線で示された部分が合うように貼り込みます。



画像のように、カーペットシート「R-2」の端を合わせます。黄色の破線は、カーペットシート「R-2」が折れ曲がる部分を示しています。

ステージ031 ●リアフロアにカーペットを敷く



カーペットシート「R-2」を引っ張るような気持ちで貼っていき、ネジポストの凹み部分を最後に合わせます。ピンセットの先などで押して、しっかりと貼ってください。



カーペットシート「R-3」を剥がします。

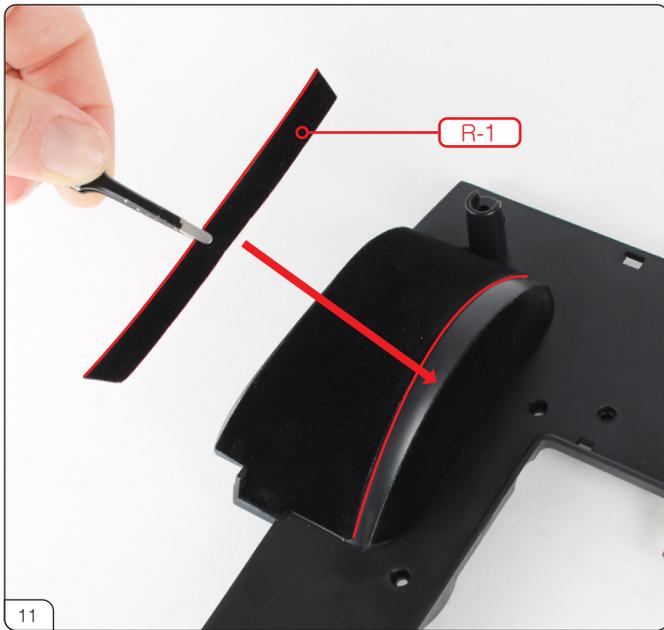


カーペットシート「R-3」を右ホイールアーチの内側に貼り付けます。直線の側をフロア（赤破線）に合わせます。



カーペットシート「R-3」の端は、ステッカーシート「R-2」の方向にしっかりと押し付けます（赤矢印）。

ステージ031 ●リアフロアにカーペットを敷く

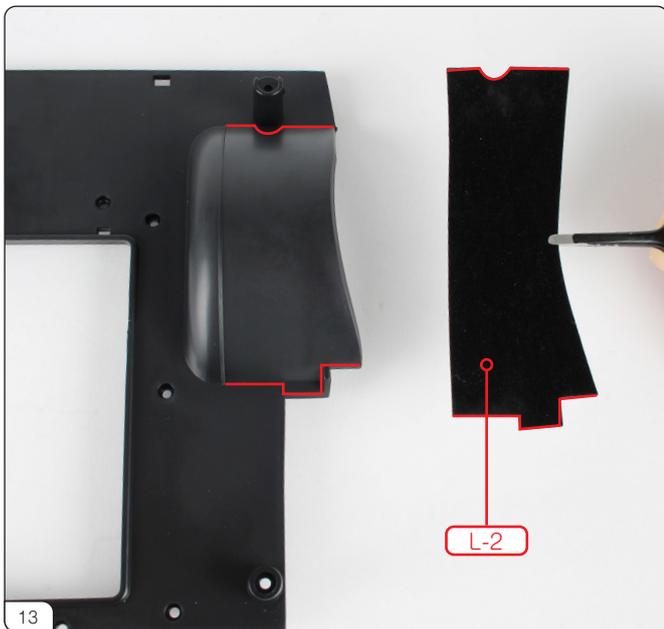


カーペットシート「R-1」を剥がして、「R-2」と「R-3」の隙間に合わせます。

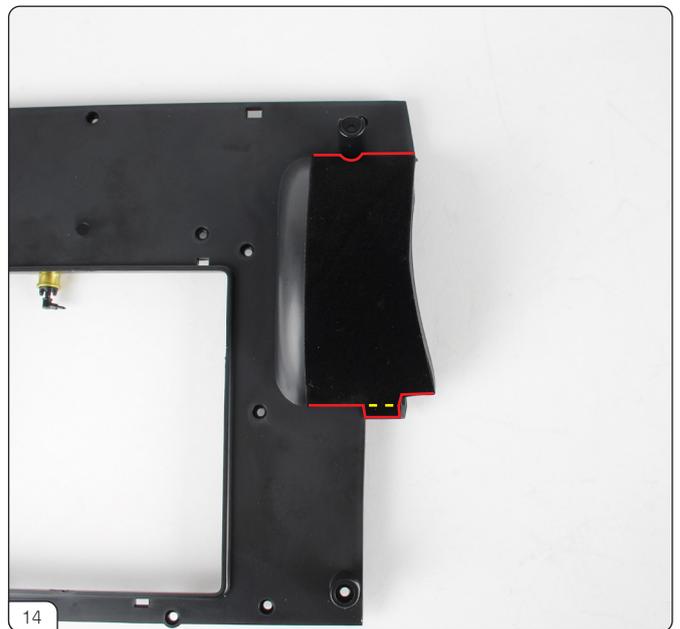


カーペットシート「R-1」の長い辺を、カーペットシート「R-2」の赤線部分に合わせます。引っ張るような気持ちで、カーブの上を押さえながら貼っていきましょう。

注意: 多少の重なりが出ますので、カッターでカットしてください。

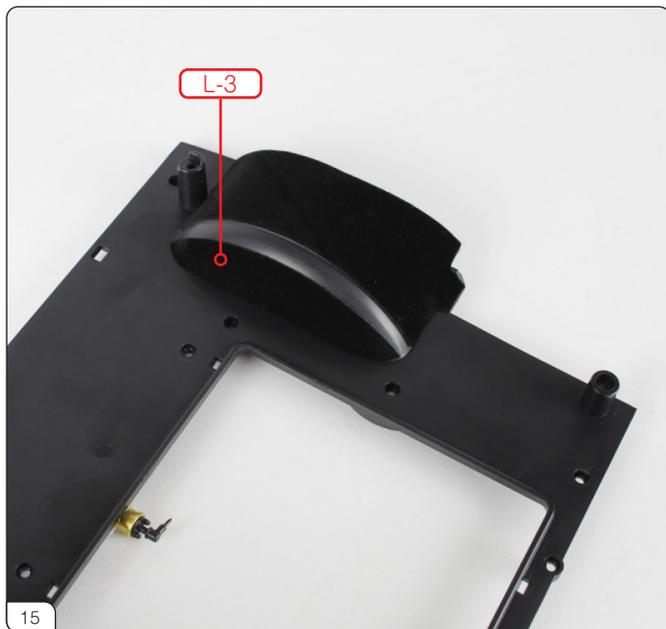


カーペットシート「L2」を剥がして、左ホイールアーチに合わせます。

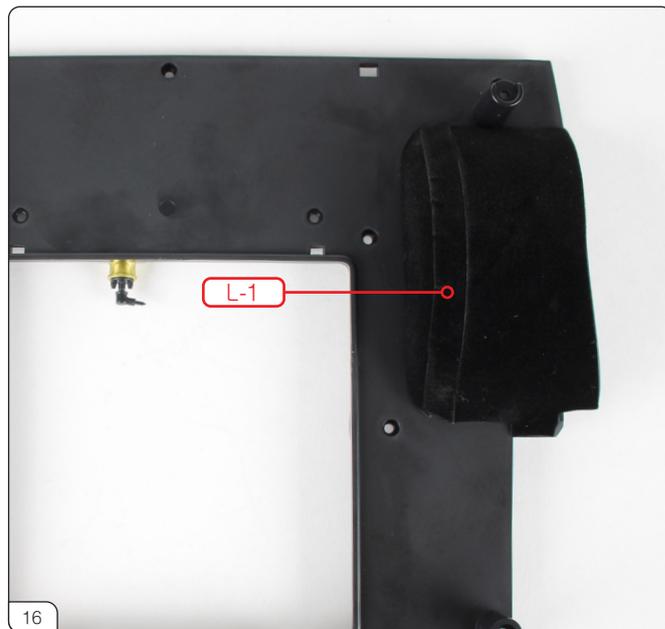


工程6・7と同様に貼っていきます。

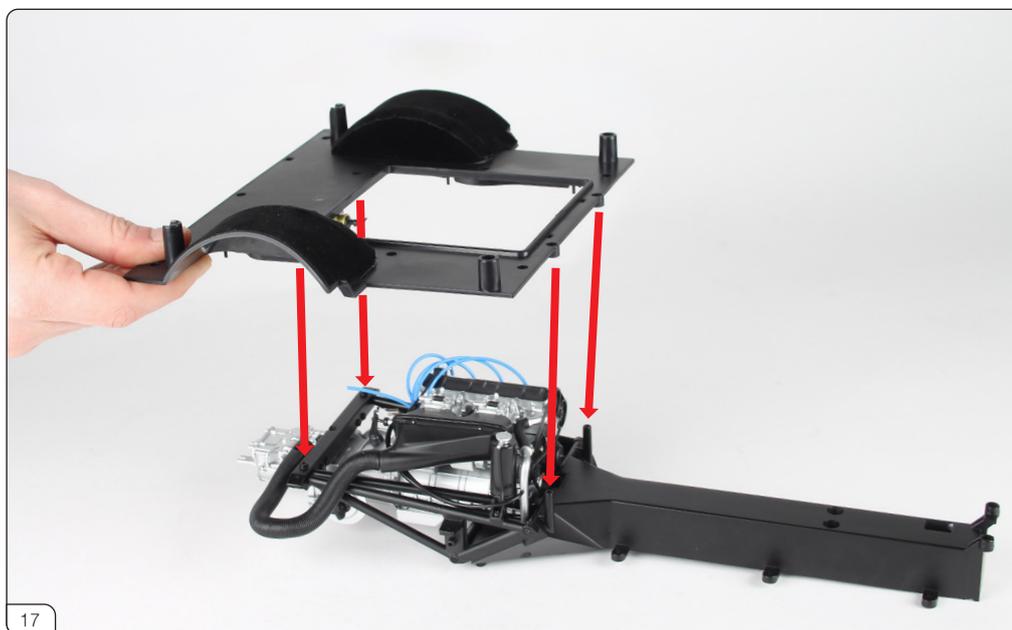
ステージ031●リアフロアにカーペットを敷く



カーペットシート「L3」を剥がして、工程9・10と同様に貼っていきます。

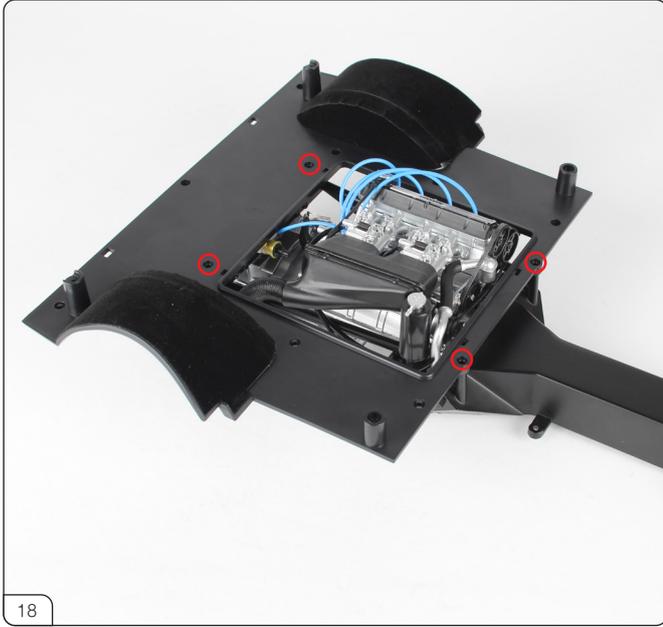


カーペットシート「L1」を剥がして、工程11・12と同様に貼っていきます。

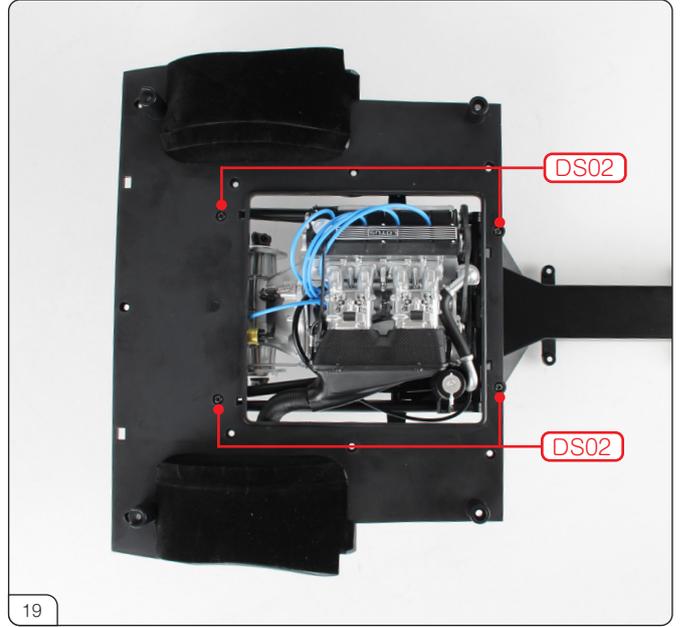


リアフロア (31-A) のネジ穴を、ステージ030で組み立てたシャーシアセンブリのネジポストに合わせます (赤矢印)。

ステージ031 ●リアフロアにカーペットを敷く

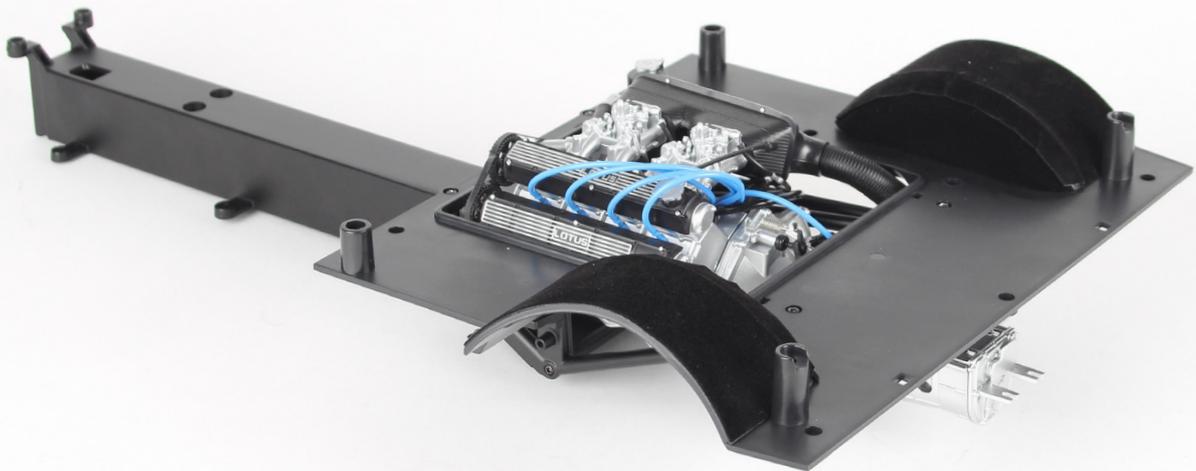


リアフロア (31-A) をセットします。赤丸印が合わせるネジ穴です。



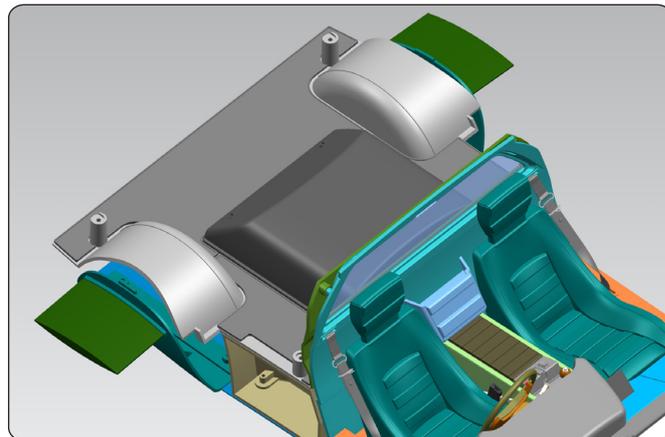
DS02ネジ4本で固定します。

ステージの完了



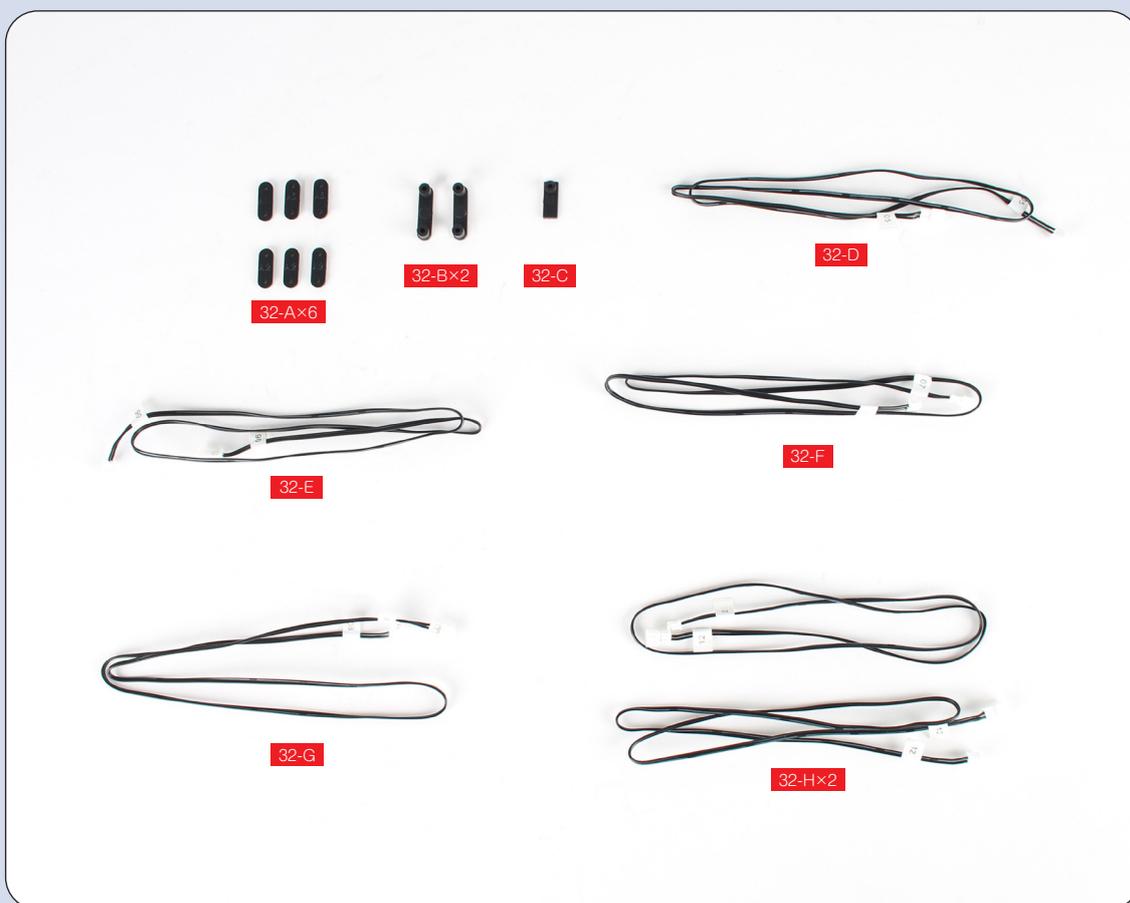
ステージ032●トランスミッショントンネルにケーブルを通す

トランスミッショントンネルに、各種ギミックの信号を伝えるケーブルを通します。

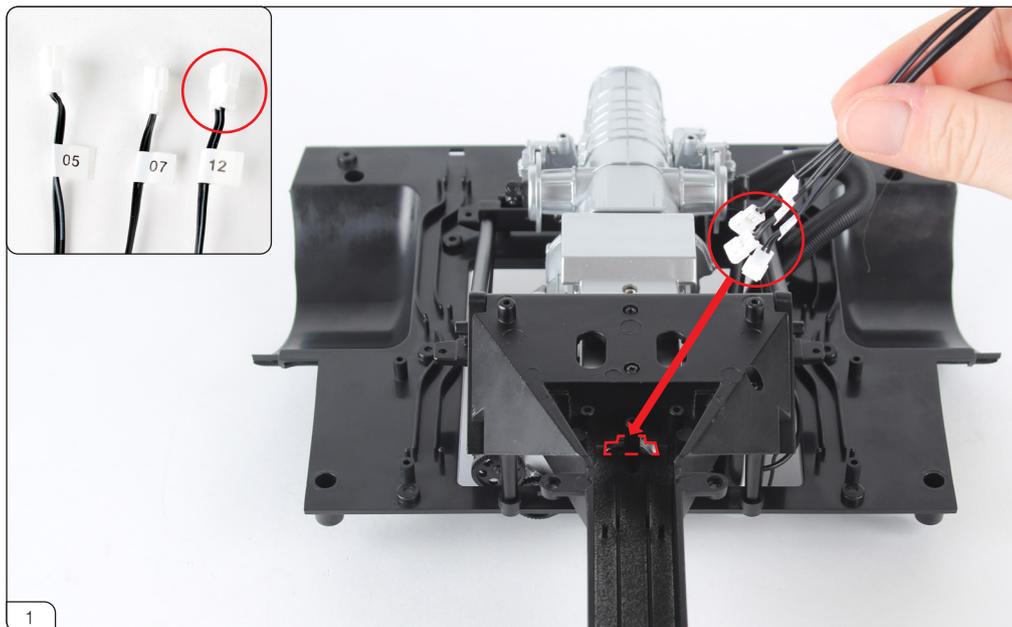


ステージ032パーツリスト

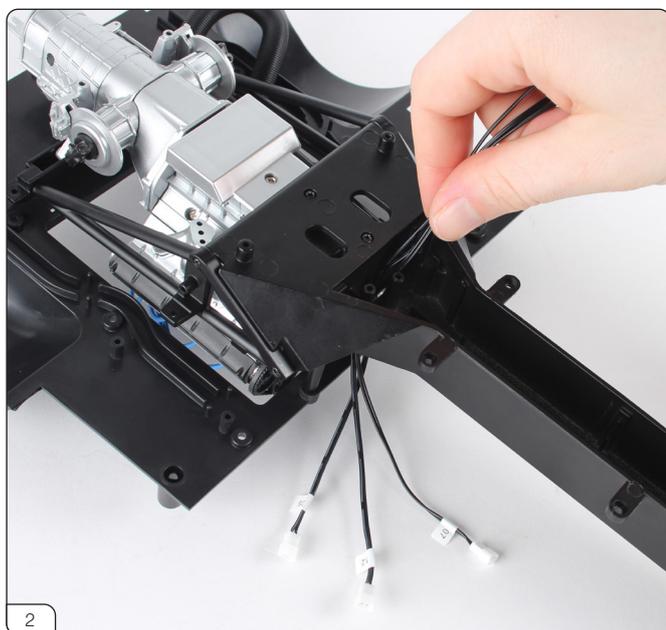
名称	名称
32-A スモールケーブルブラケット×6	32-E ケーブル [06]
32-B ラージケーブルブラケット×2	32-F ケーブル [07]
32-C ミディウムケーブルブラケット	32-G ケーブル [08]
32-D ケーブル [05]	32-H ケーブル [12] ×2



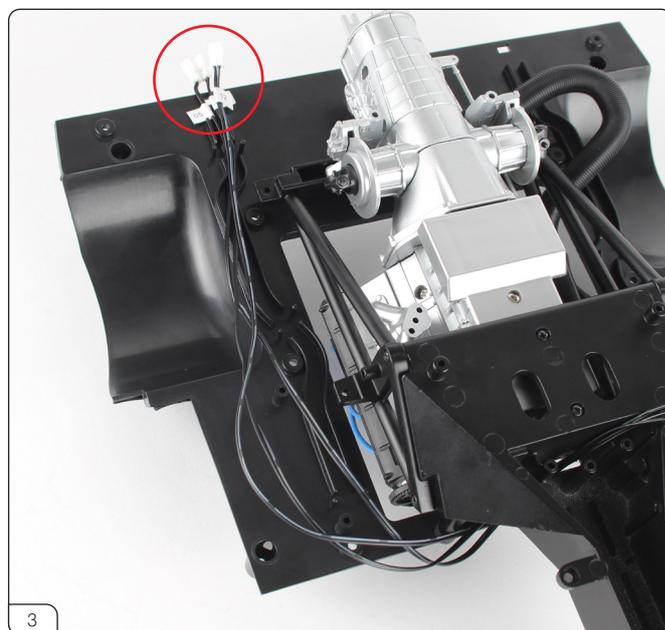
ステージ032●トランスミッショントンネルにケーブルを通す



ソケットを揃えて「05」(32-D)、「07」(32-F)、「12」(32-H)のケーブルを束ね、画像のようにトランスミッショントンネルの穴に通します。

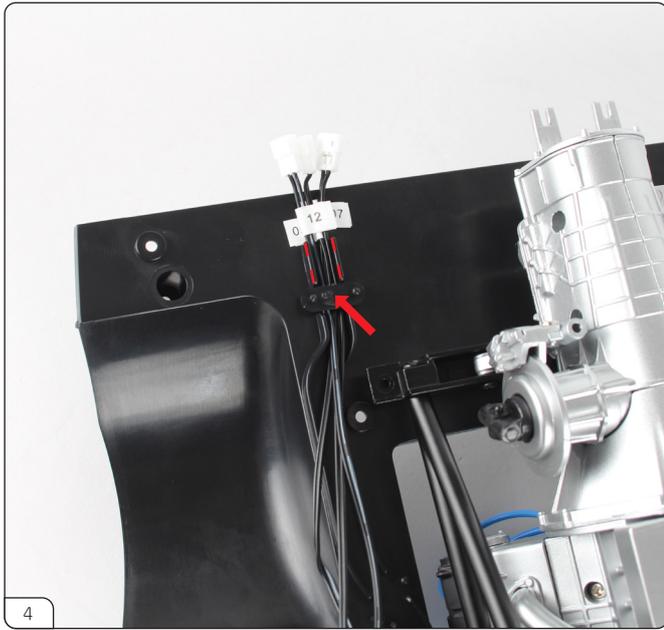


トランスミッショントンネルの穴に通した状態です。

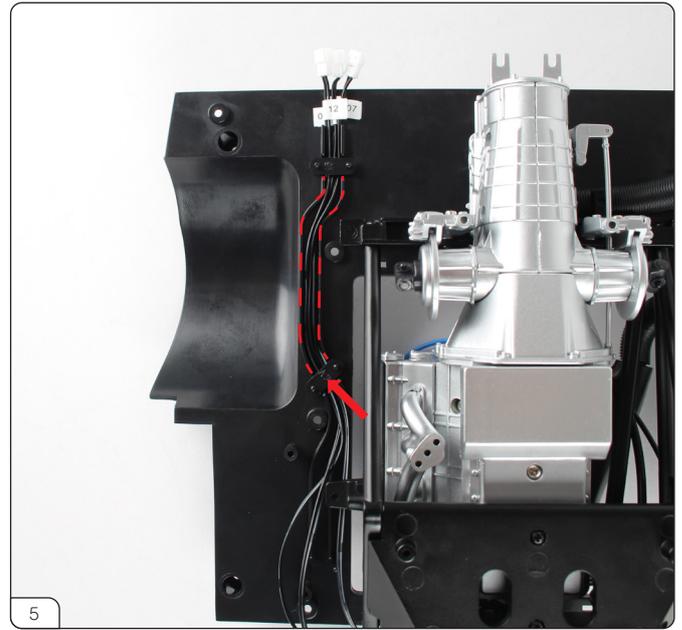


画像のように、赤丸印の位置まで3本のケーブルを引き回します。

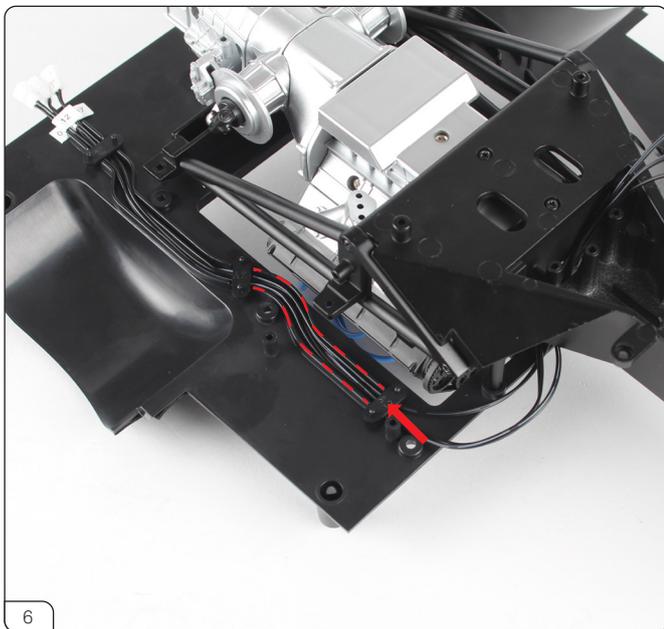
ステージ032●トランスミッショントンネルにケーブルを通す



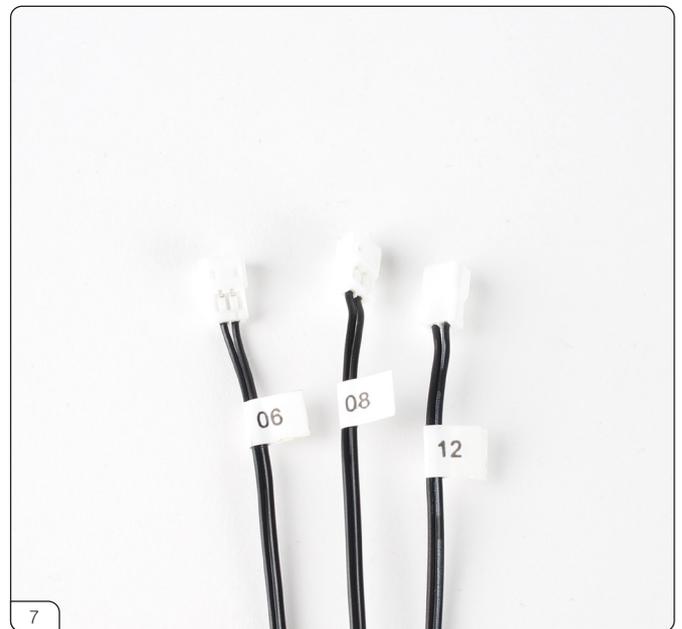
ケーブルを束ねたまま溝(赤破線)にはめ込み、スモールケーブルブラケット(32-A)で固定します(赤矢印)。



ケーブルを手前の溝(赤破線)にはめ込み、スモールケーブルブラケット(32-A)で固定します(赤矢印)。

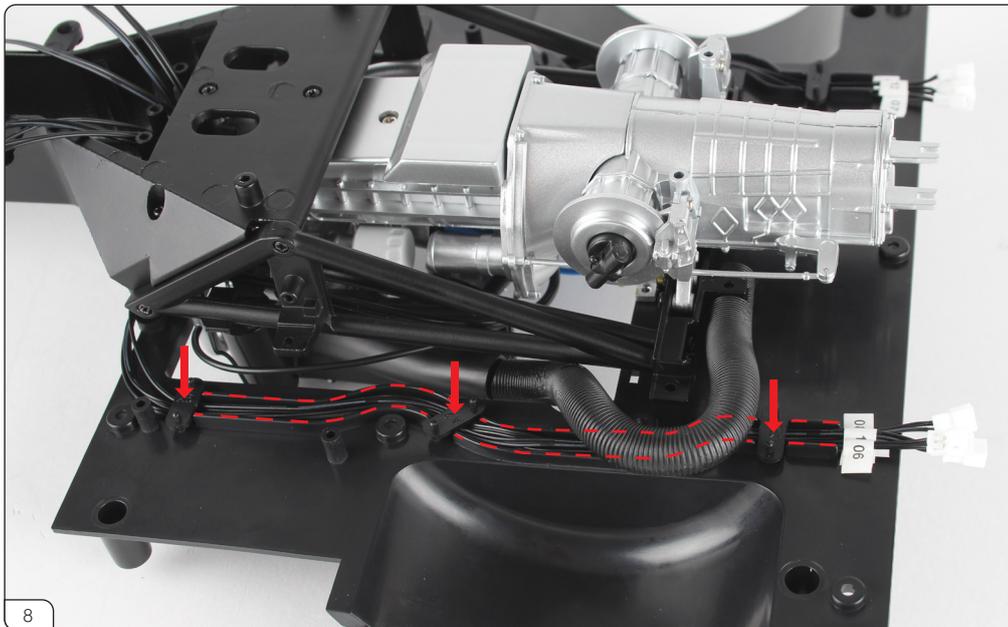


ケーブルを一番手前の溝(破線)にはめ込み、スモールケーブルブラケット(32-A)で固定します(赤矢印)。

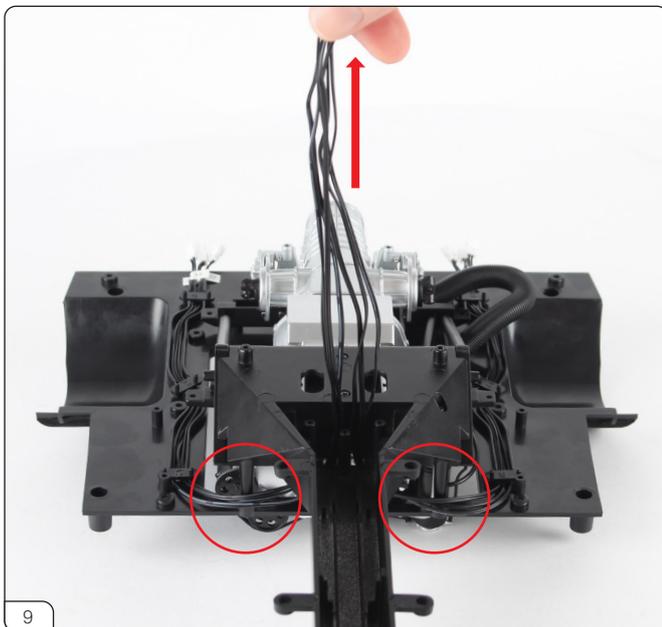


ケーブル「06」(32-E)、「08」(32-G)、「12」(32-H)を束ねて、工程1～6の手順で反対側の溝に固定します。

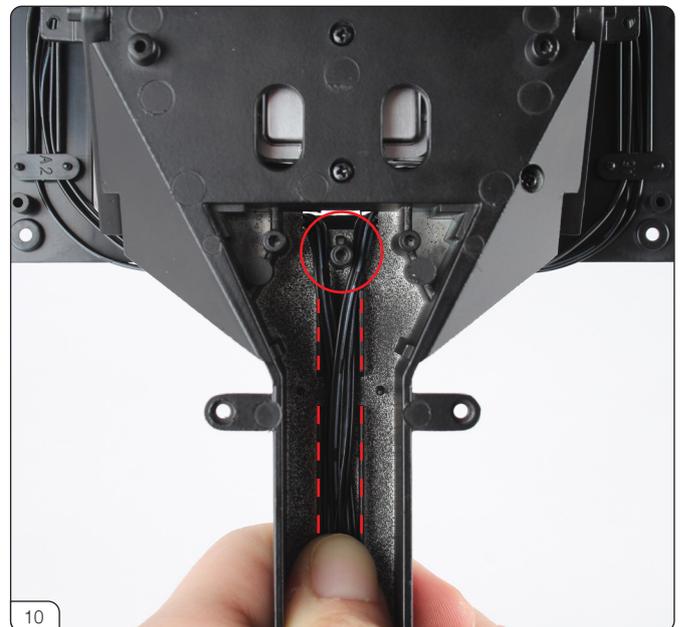
ステージ032●トランスミッショントンネルにケーブルを通す



引き回したケーブル「06」(32-E)、「08」(32-G)、「12」(32-H)の状態です。赤破線の溝に通して、3個のモーターケーブルブラケット(32-A)で固定します(赤矢印)。

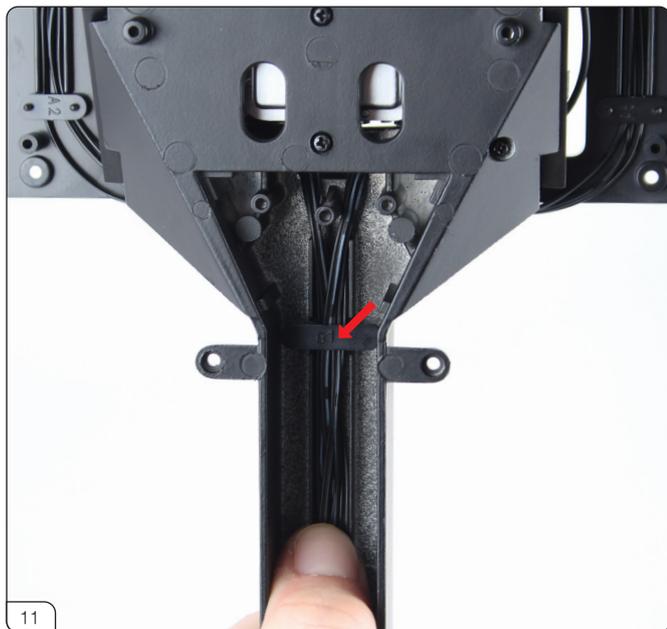


支柱(赤丸印)部分の引き回しがタイトになるように、ケーブルの末端(6本分)を束ねて上に引っ張ります。



トランスミッショントンネル中央の溝(赤破線)にケーブルを通します。ネジポスト(赤丸印)に掛からないように通してください。

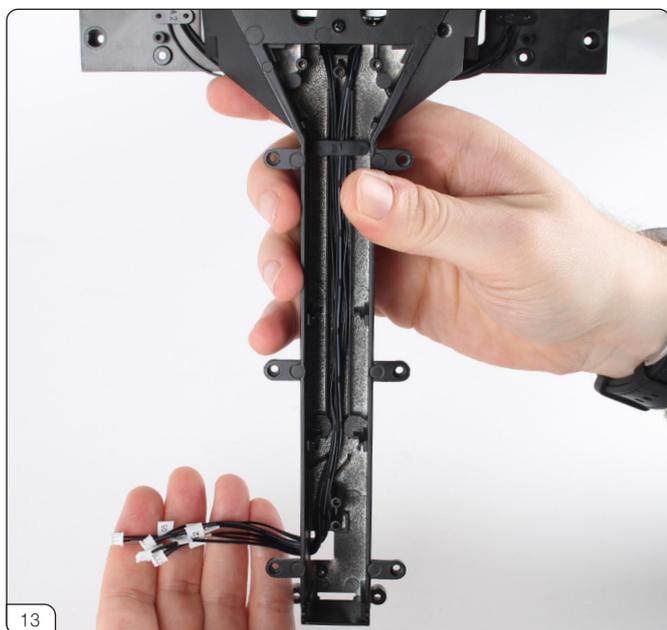
ステージ032●トランスミッショントンネルにケーブルを通す



ラージケーブルブラケット(32-B)でケーブルを固定します(赤矢印)。



トランスミッショントンネルの端にある長方形の開口部にケーブルを通します。



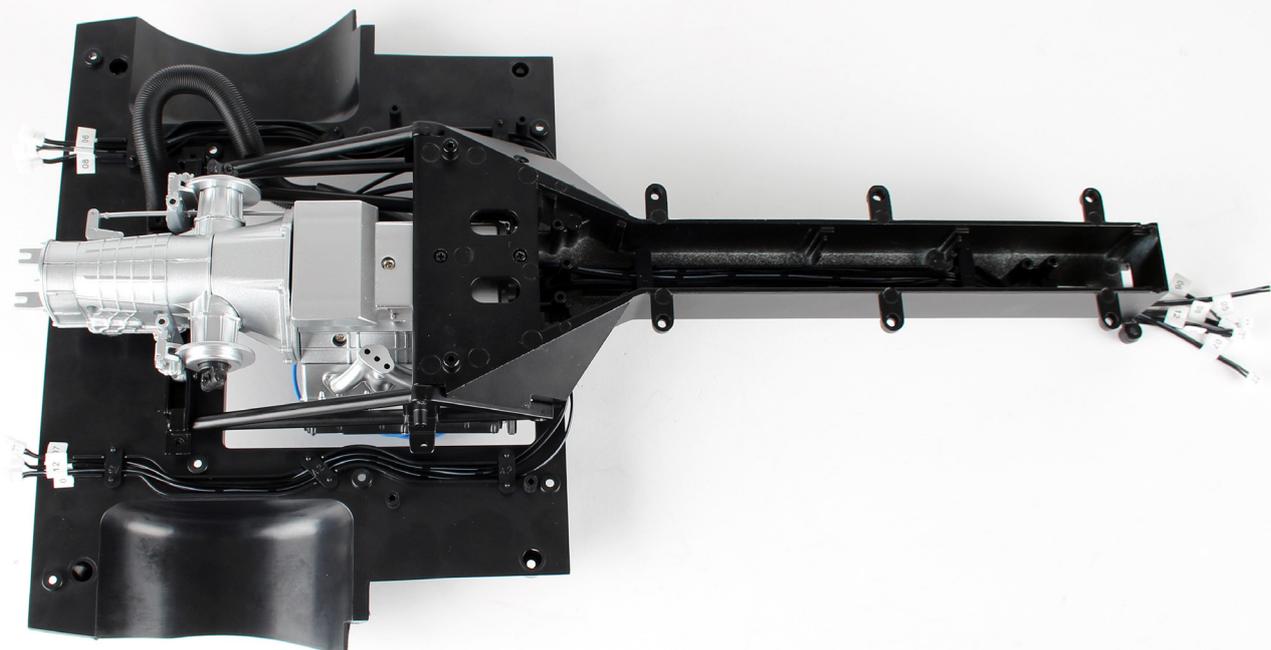
ケーブルが通された状態です。



ケーブルを溝(赤破線)にはめ込み、青矢印部分をラージケーブルブラケット(32-B)で固定します。続いて赤矢印部分をミディアムケーブルブラケット(32-C)で固定します。

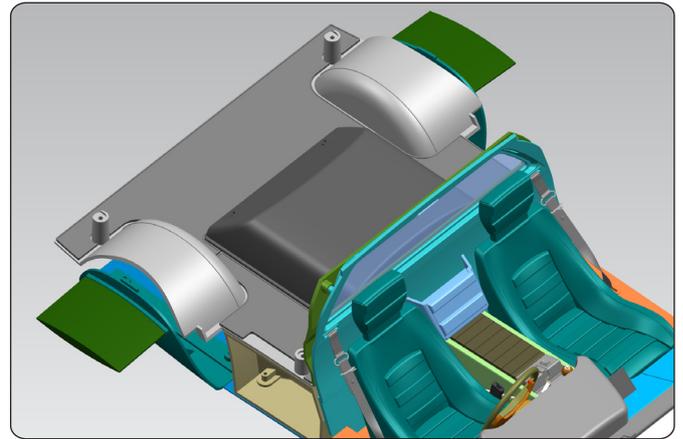
ステージ032●トランスミッショントンネルにケーブルを通す

ステージの完了



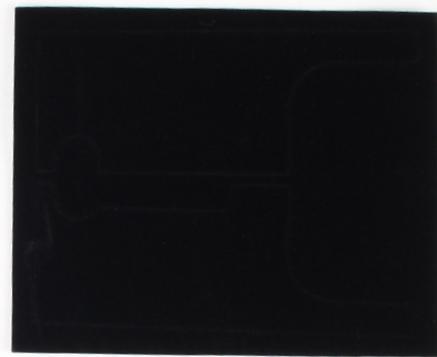
ステージ033●フロアパネルの取り付け

左右のフロアパネルに黒いカーペットを敷き、ステージ031で組み立てたリアフロアアセンブリーに取り付けます。

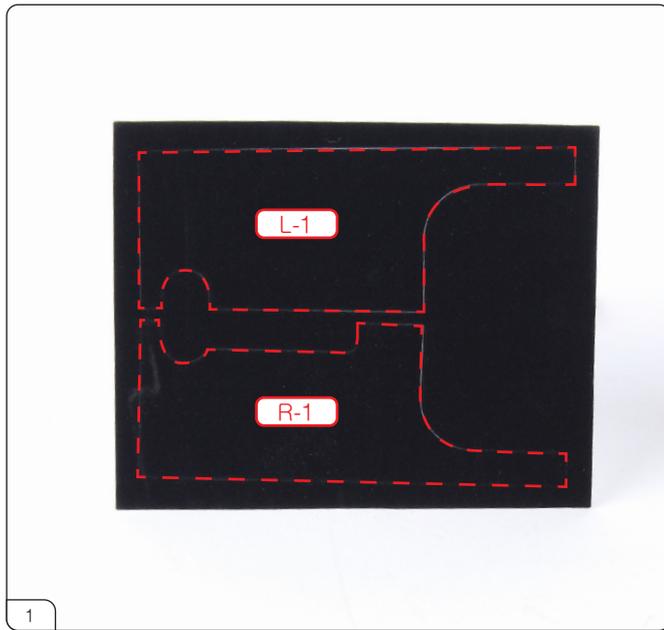


ステージ033パーツリスト

名称
33-A 右フロアパネル
33-B 左フロアパネル
33-C カーペットシート
PS05ネジ×5



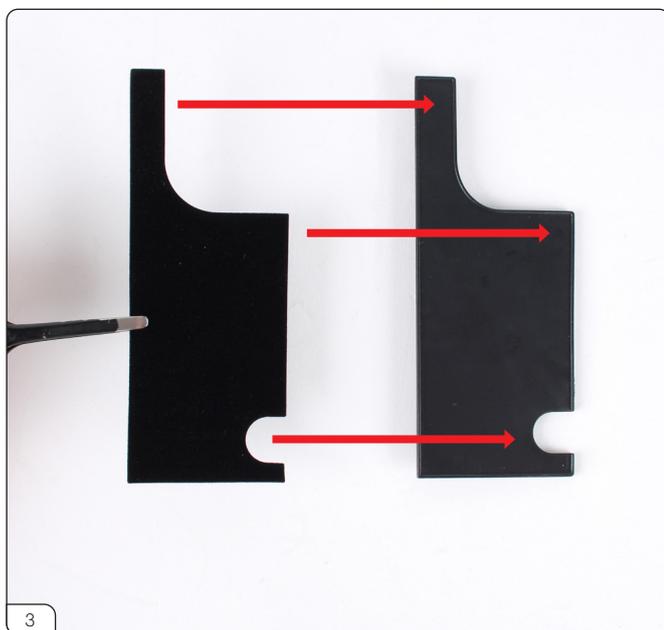
ステージ033●フロアパネルの取り付け



カーペットシート(33-C)には、「L-1」「R-1」の2枚が粘着シートとなってカットされています。



カーペットシート「L-1」を剥がします。



カーペットシート「L-1」を左フロアパネル(33-B)に合わせます。

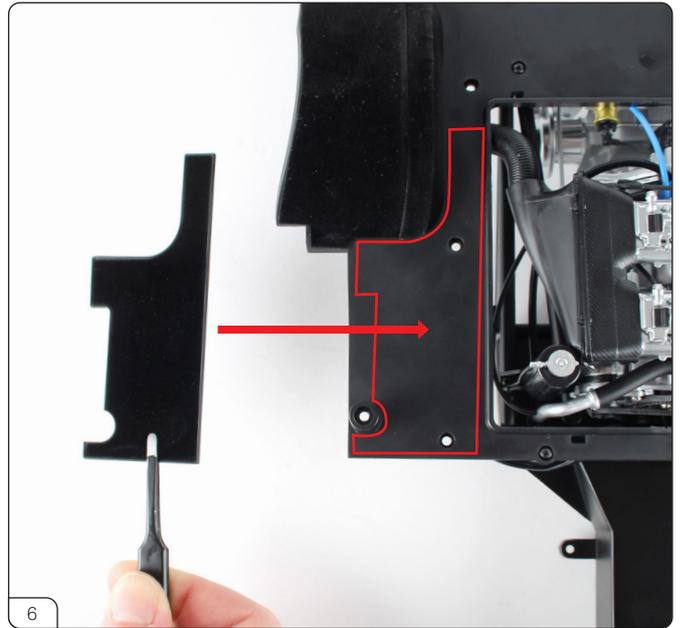


カーペットシート「L-1」を貼り込みます。

ステージ033●フロアパネルの取り付け



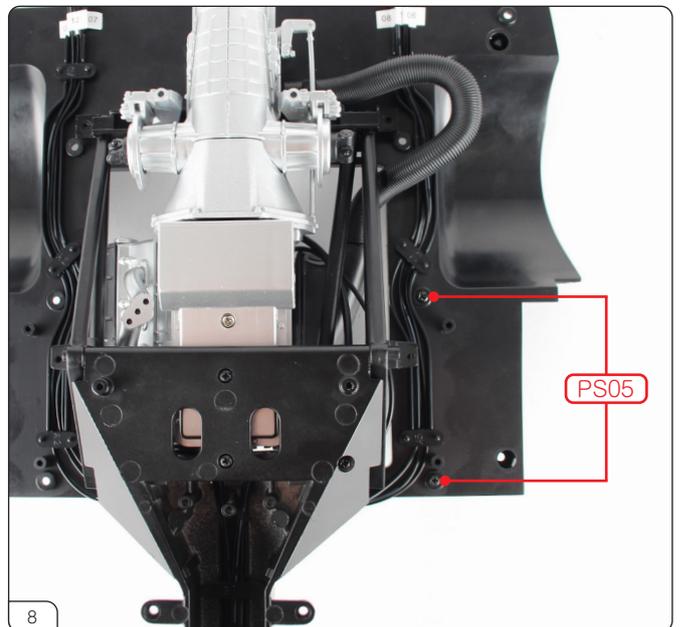
カーペットシート「R-1」を剥がします。工程3・4と同様に右フロアパネル(33-A)に貼り込みます。



ステージ032で組み立てたリアフロアに、右フロアパネルを合わせます。



ネジ穴を合わせてセットします。

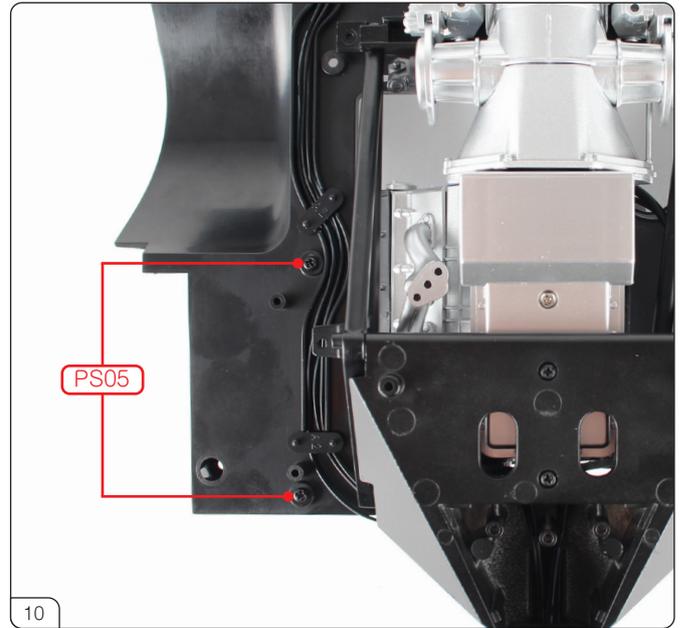


裏側からPS05ネジ2本で固定します。

ステージ033●フロアパネルの取り付け

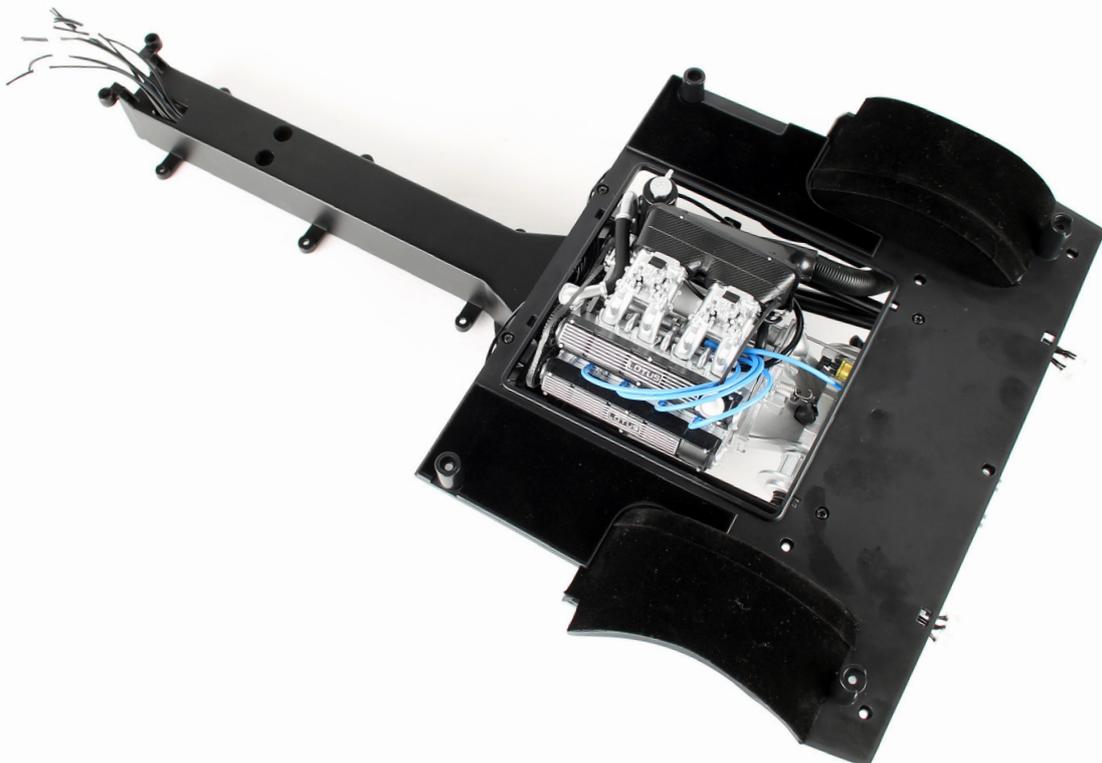


左フロアパネル (33-B) を反対側にセットします。



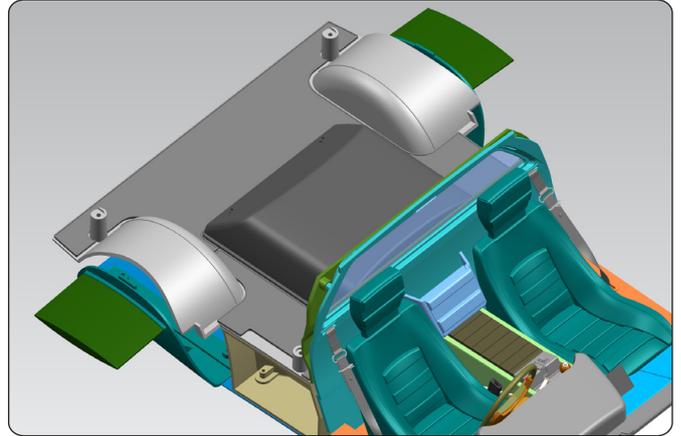
裏側からPS05ネジ2本で固定します。

ステージの完了



ステージ034●リアフロアパネルの取り付け

リアフロアパネルに黒いカーペットを敷き、ステージ033で組み立てたアッセンブリーに取り付けます。



ステージ034パーツリスト

名称

34-A リアフロアパネル

34-B カーペットシート

PS05ネジ×6



34-A

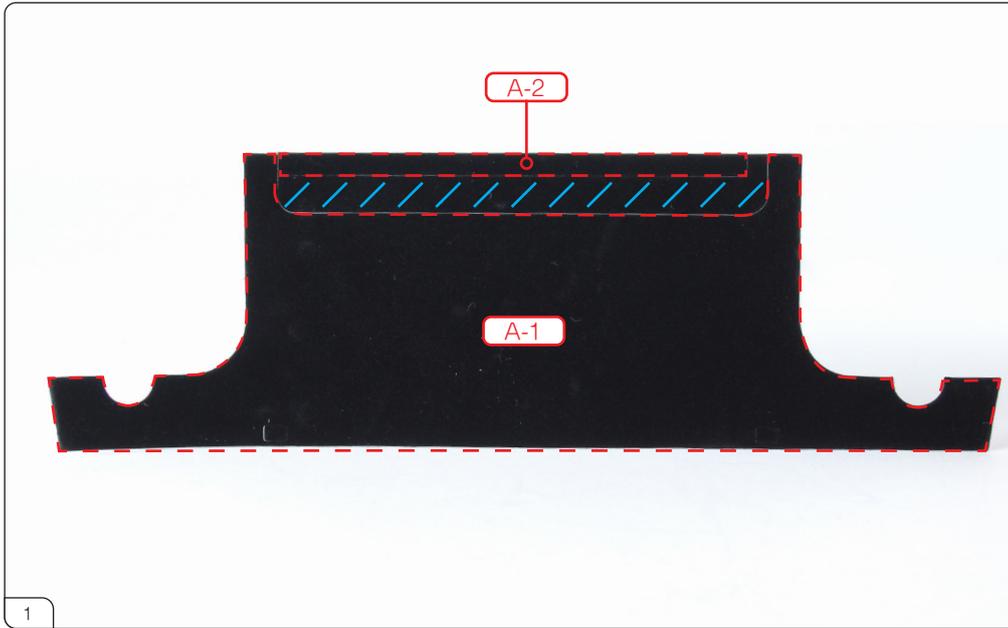


34-B



PS05×6

ステージ034●リアフロアパネルの取り付け



カーペットシート(34-B)には、「A-1」「A-2」の2枚のカーペットシートが粘着シートとなってカットされています。青い斜線部分は使用しません。

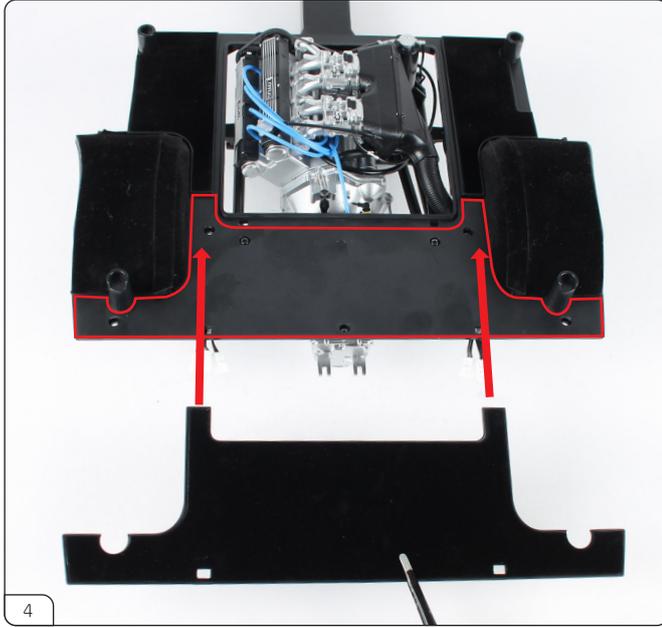


カーペットシート「A-1」を剥がし、リアフロアパネル (34-A) に合わせます。

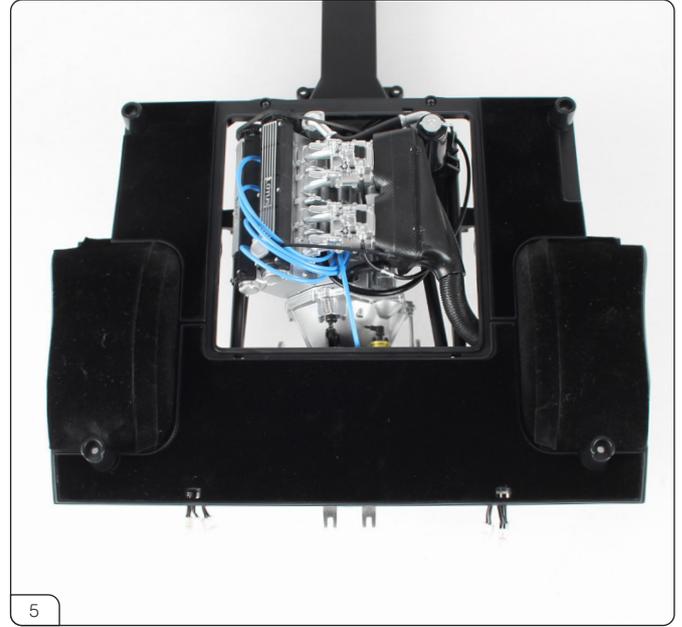


カーペットシート「A-1」を貼り込みます。コーナーから貼り込んで、位置を決めながらゆっくりと貼っていきます。

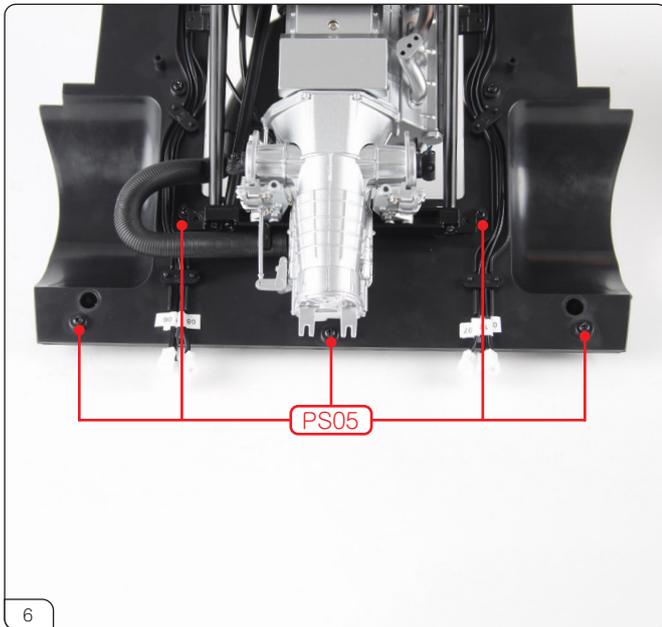
ステージ034●リアフロアパネルの取り付け



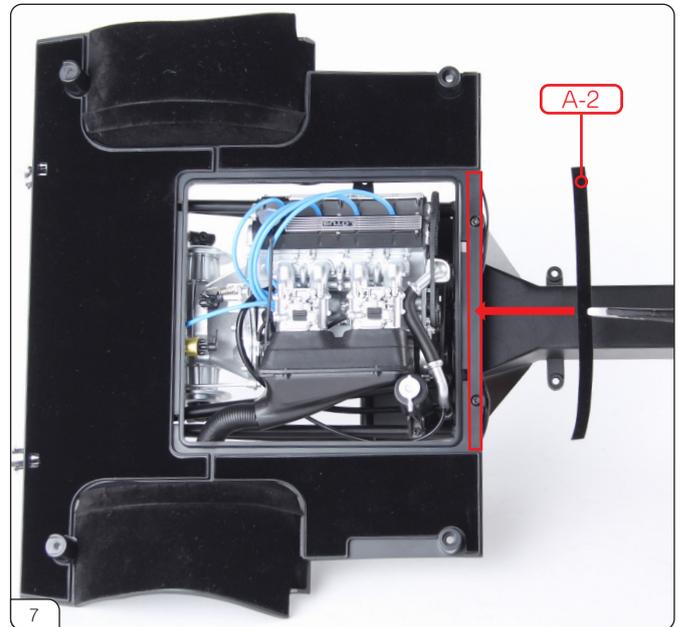
リアフロアパネル (34-A) をアッセンブリーのリアフロアに合わせます。



リアフロアパネル (34-A) がセットされた状態です。

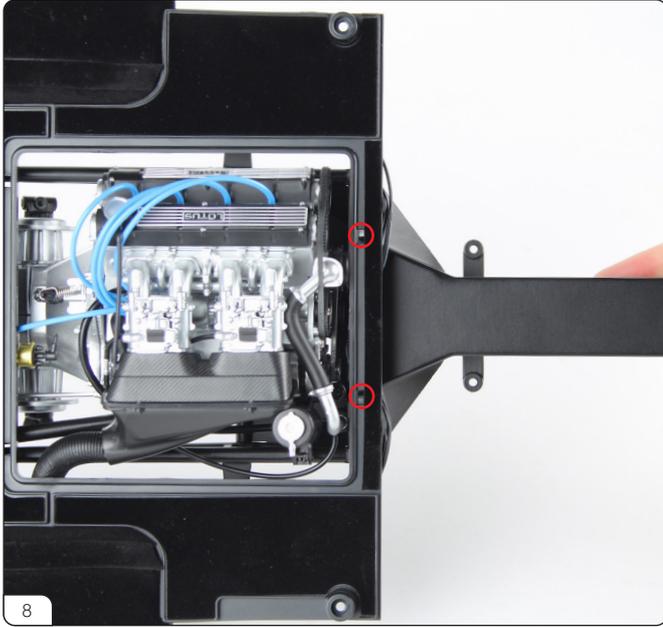


裏側からPS05ネジ5本で固定します。

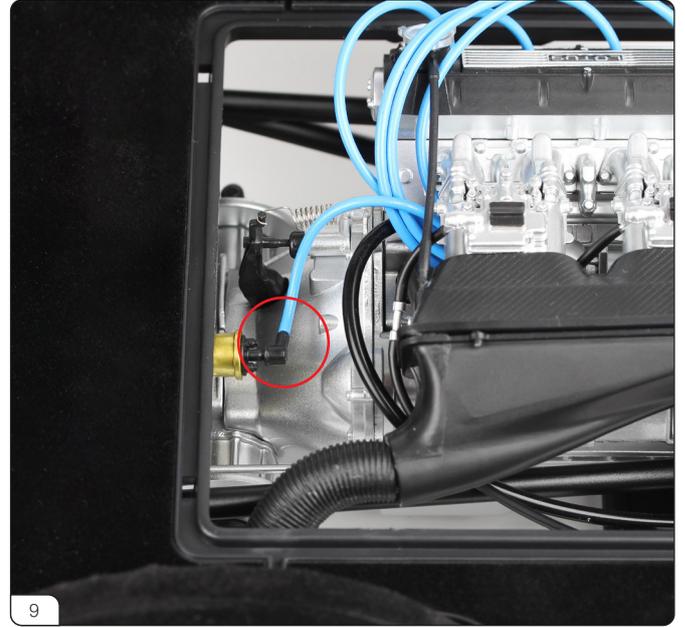


カーペットシート「A-2」を剥がし、画像の場所に合わせます。位置は工程8に示しています。注意してください。

ステージ034●リアフロアパネルの取り付け



カーペットシート「A-2」は、長方形の穴（赤丸印）が見えるように貼ってください。



スパークプラグケーブルをコイルコネクタに押し込みます。

ステージの完了

